

3 一般事業

① 地域・全県事業

県民グループや民間団体が県民局単位又は全県で取り組む安全安心な社会づくりの推進に資する事業で、ひょうご安全の日推進県民会議が「ひょうご安全の日を定める条例」に基づき助成を行ったもの。

シンポジウム、セミナーなど		
神戸	阪神・淡路大震災20年災害報道のあり方研究セミナー	
	災害報道のあり方研究セミナー実行委員会 〈開催日〉平成26年5月2日・6月10日 〈実施場所〉神戸国際会館 〈参加人数〉67	〈主な実施内容〉 ○災害報道のあり方を研究するセミナー ・阪神・淡路大震災20年にあたり、効果的な災害報道のあり方について学ぶ
	第34回（2014年度）地域安全学会研究発表会（春季）	
	地域安全学会 〈開催日〉平成26年5月16日・17日 〈実施場所〉兵庫県立大学防災教育センター、 人と防災未来センター 〈参加人数〉100	〈主な実施内容〉 ○地域安全学会研究発表会 ・阪神・淡路大震災20周年の節目として神戸市において開催 ・防災復興に関する学術発表、公開シンポジウムを開催 ・会員のみならず、一般市民の参加もあり、防災の普及啓発に寄与
	「留学生と創ろう『南海トラフ』を含む防災マニュアル冊子」製作プロジェクトの構築	
	（特非）国際教育文化交流協会 〈実施期間〉平成26年8月1日～平成27年1月31日 〈実施場所〉兵庫県民会館 〈参加人数〉58	〈主な実施内容〉 ○留学生への防災啓発 ・留学生対象の防災マニュアルを作成 ・県内留学生、母国へ配布、インターネットによる発信 ・関西に住む留学生を対象に「防災必須講座」を開催 ・阪神淡路20年記念事業シンポジウムの開催
	兵庫フレンドシップ交流 地域の防災戦士を育てる気仙沼市立階上中学生を兵庫に	
	チームやさしさをわすれないで 〈開催日〉平成26年8月2日～4日 〈実施場所〉地域人材支援センター 他 〈参加人数〉400	〈主な実施内容〉 ○交流による中学生の防災教育 ・気仙沼市階上中学校の生徒4名を招き、神戸の中学生たちと交流し震災を学ぶ ・人と防災未来センターの見学、復興住宅住民等との交流、復興した商店街等の街歩き
	新潟中越地震から10年・阪神淡路大震災から20年 ～山古志と神戸をつなぐ復興の絆～	
	白川台ふれあいのまちづくり協議会 〈開催日〉平成26年8月8日・9日 〈実施場所〉神戸市立白川台中学校、 白川台地域福祉センター 〈参加人数〉380	〈主な実施内容〉 ○交流による中学生の防災教育 ・山古志中学校の生徒9名を招待し、交流会を実施、復興、今後の災害について意見交換 ・地域福祉センター宿泊により、避難所生活を体験し、当時の被災者、ボランティアの人たちの思い学ぶ ・人と防災未来センターを見学し、阪神・淡路大震災を学ぶ
	未来の宝 東北の子どもたちに夢と希望と絆の架け橋プロジェクト	
	未来の宝 夢と希望と絆の架け橋プロジェクト 実行委員会 〈開催日〉平成26年8月20日～24日 〈実施場所〉人と防災未来センター、 北淡震災記念公園 他 〈参加人数〉84	〈主な実施内容〉 ○東北の子どもたちとの交流 ・東北（塩釜市、東松島市）の子どもたちを招待 ・淡路、神戸のこども、高校生と合宿・交流しながら、震災について学ぶ ・人と防災未来センター、神戸市危機管理センター、北淡震災記念公園での見学、講話等の防災学習

神戸	災害時の生き抜く力を育む「レッドベア火育サバイバルキャンプ2014」	
	「レッドベアサバイバルキャンプ」実行委員会 〈開催日〉平成26年8月23日・24日 〈実施場所〉神戸市立地域人材支援センター 〈参加人数〉185	〈主な実施内容〉 ○子どもへの防災教育 ・体験型防災プログラム、サバイバルプログラムによるキャンプを開催（語り部の話 火起こし体験 紙食器づくり 避難所体験 炊き出し訓練 等） ・会場の近隣住民や地域の防コミの参加・協力を仰ぎ、地域の防災力向上にも寄与
	阪神・淡路大震災20周年セミナー	
	（公財）兵庫県老人クラブ連合会 〈開催日〉平成26年9月16日 〈実施場所〉兵庫県公館 〈参加人数〉500	〈主な実施内容〉 ○セミナーにおいての地域防災の発信 ・東日本大震災、阪神・淡路大震災の被災地老人クラブの活動発表 ・活動発表を受けた防災・減災に関する講演
	阪神から東日本へ復興後方支援プロジェクト	
	リスクデザイン研究所 〈開催日〉平成26年9月20日 〈実施場所〉関西学院大学上ヶ原キャンパス 図書館ホール 〈参加人数〉28	〈主な実施内容〉 ○復興後方支援フリーペーパーの発行 ・被災地の街、住宅の再生の過程を記録し、災害の教訓を普及・波及させるため、情報誌を発行をし、自主防災活動団体や被災地やその支援者に配布 ○ワークショップ ・被災地間や支援者間のネットワークを形成するため、東日本大震災支援を行う学生ボランティア団体等とワークショップを開催
	平成26年度生活学校・生活会議運動 中部・近畿ブロック研究集会 ～震災から学ぶ ともに支えあう地域づくり～	
	あすの兵庫を創る生活運動協議会 〈開催日〉平成26年10月29日・30日 〈実施場所〉チサンホテル神戸 〈参加人数〉168	〈主な実施内容〉 ○研究集会における震災の教訓の発信 ・生活学校・生活会議の研究集会（震災20年を踏まえ開催地を兵庫県に誘致） ・阪神・淡路大震災の経験と教訓を踏まえ、まちづくりに取り組む団体の活動事例発表 ・震災関連施設の見学
	防災シンポジウム&復興支援ウォーキング	
	（特非）うるねす・コア21 〈開催日〉平成26年11月1日 他 〈実施場所〉神戸海星女子学院大学 〈参加人数〉150	〈主な実施内容〉 ○シンポジウム ・基調講演「歩くことから見える防災」 ・阪神・淡路大震災を経験し、その後継続し被災地での支援活動を展開している地元民間団体の発表 ○シンポジウム連動特別企画として震災20周年ウォークを実施
	第6回川西市民フォーラム、神戸市民フォーラムの開催	
	（特非）『人・家・街 安全支援機構』 〈開催日〉平成26年11月1日 他 〈実施場所〉みつなかホール（川西市）、サンバル（神戸市） 〈参加人数〉204	〈主な実施内容〉 ○住宅耐震化フォーラムを実施 ・「失敗しない耐震・リフォームのコツ」 ・「木造住宅の耐震リフォームのコツ」 ・木造住宅の耐震化・家具固定の必要性を説明
	第5回防災市民サミット&防災救命講習	
	（特非）ユニバーサル・スポーツ振興協会 〈開催日〉平成26年11月2日 他 〈実施場所〉うみのほし大久保、神戸市勤労会館、グリーンアリーナ神戸 〈参加人数〉200	〈主な実施内容〉 ○第5回防災市民サミット ・東日本大震災復興支援活動に関わる講演会開催 ○市民救命士講習会 ・健康運動指導者、高齢者、障害者を対象とする救急救命士講習の実施
	看護フェア「防災・減災を考えよう」	
	（公社）兵庫県看護協会 〈開催日〉平成26年11月9日 〈実施場所〉兵庫県看護協会会館 〈参加人数〉328	〈主な実施内容〉 ○防災・減災を考えるイベント ・特別講演「地域で取り組む防災活動ー武蔵野地域の取組みからー」 ・災害に関するパネル、グッズの展示 ・医療関係者による災害時の対応についての体験談

神戸	災害時医療支援船 Carry Ship 検証航海計画訓練	
	(特非)兵庫県腎友会 〈開催日〉平成26年11月16日 〈実施場所〉阪神港神戸区、阪神港大阪区南港 〈参加人数〉51	〈主な実施内容〉 ○災害時医療支援船の検証 ・災害時医療支援船活動について、検証航海、訓練の実施 ・講義、船内見学 ・医療支援物資船内搬入訓練 ・航海訓練(難病患者・透析患者・医療物資搬送訓練)
	兵庫ニューメディア推進協議会 30周年記念講演会「災害時におけるメディアの役割 ～情報の空白を埋める～」	
	兵庫ニューメディア推進協議会 〈開催日〉平成26年11月17日 〈実施場所〉ANAクラウンプラザホテル神戸 〈参加人数〉200	〈主な実施内容〉 ○災害時のメディアの役割についての講演会 ・阪神・淡路大震災からの現状や課題、頻発する災害、東南海地震への対応策についてパネルディスカッション
	社会貢献学会第5回大会	
	社会貢献学会第5回大会実行委員会 〈開催日〉平成26年12月7日 〈実施場所〉神戸学院大学ポートアイランドキャンパス 〈参加人数〉1,550	〈主な実施内容〉 ○社会貢献学会「阪神・淡路大震災ボランティア元年から20年」をテーマとした研究発表 ・全国のボランティアグループ代表によるフォーラム ・ボランティアの活動と活動の発展・普及を中心に、防災・社会貢献の成果を発信
	神戸、気仙沼、レイテ島を結ぶシンポジウム ー在住外国人から学ぶ被災者支援と防災ー	
	Workmate 〈開催日〉平成26年12月7日 〈実施場所〉海外移住と文化の交流センター 〈参加人数〉103	〈主な実施内容〉 ○在住外国人のためのシンポジウム ・阪神・淡路大震災や東日本で被災した女性の被災体験、被災者支援体験談 ・日本に住む外国人や家族が集い防災情報を学ぶ ・コンサート、交流会
	被災記憶継承と防災のためのセミナー開催＋位置情報型Webサイト構築事業	
	被災記憶継承と防災のための事業実行委員会 〈開催日〉平成26年12月14日 〈実施場所〉神戸国際会議場 〈参加人数〉100	〈主な実施内容〉 ○防災セミナー ・講演とパネルディスカッションにより、阪神・淡路大震災の検証をはじめ、水害等にもふれ、避難行動、災害から命を守る防災知識の向上を図る ○位置情報型Webサイトの構築 ・被災当時の映像をはじめ、各種情報を地図に掲載
	阪神・淡路大震災復興まちづくり20年の集い	
	阪神・淡路大震災復興まちづくり20年の集い実行委員会 〈開催日〉平成26年12月19日 〈実施場所〉兵庫県民会館 〈参加人数〉85	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災20年目を節目に住まいやまちの復旧・復興に第一線で取り組んだ行政関係者等が集まり、取組みを振り返り今後の災害の備えについて語る ・応急仮設住宅から学んだこと ・ひょうご住宅復興3カ年計画策定の経緯 ・社会情勢の変化に対応した震災復興市街地開発事業の実施 ・被災マンションの再建支援の課題
	子どもも大人も/大災害に備えて決断! シミュレーション・ゲーム大会 1000人クロスロード2014	
	千人クロスロード実行委員会 〈開催日〉平成26年12月23日 〈実施場所〉神戸国際展示場1号館 〈参加人数〉580	〈主な実施内容〉 ○防災ゲーム「クロスロード」のワークショップ ・講演「クロスロード～開発と10年の歩みから」 ・神戸会場をメイン会場とし大規模なワークショップを開催し、仙台会場、高知会場をインターネットでつなぎ同時中継
	阪神・淡路大震災20年目の震災体験者手記集冊子作成を通じた震災の教訓発信	
	阪神大震災を記録しつづける会 〈開催日〉平成27年1月10日 他 〈実施場所〉兵庫県民会館 〈参加人数〉1,045	〈主な実施内容〉 ○10年目の手記集の執筆者に呼びかけ、20年目の大震災を振り返る ・冊子完成記念会において東日本との交流を実施 ・編集された冊子は、人と防災未来センター、神戸市立地域人材支援センター、まち・コミュニケーション等関係機関に寄贈

神戸	大災害と外国人の人権 ー阪神淡路大震災と東日本大震災の経験から学ぶー	
	NGO神戸外国人救援ネット 〈開催日〉平成27年1月10日 〈実施場所〉神戸学生青年センター 〈参加人数〉343	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災、東日本大震災の中で明らかになった外国人問題とそこから見える日本社会における外国人問題についての講演 ○講演録および阪神・淡路大震災後の外国人救援ネットの活動をまとめた記録集の発行
	県民フォーラム 南海トラフ地震に備えて ー福祉避難所船「構想から実現へ」ー	
	兵庫県民の医療と福祉を守る会 〈開催日〉平成27年1月15日 〈実施場所〉兵庫県医師会館 〈参加人数〉426	〈主な実施内容〉 ○災害医療フォーラム ・メインテーマ：「南海トラフ地震に備えてー福祉避難所船「構想から実現へ」ー」 ・第1部：阪神・淡路大震災から ・第2部：東日本大震災から ・第3部：福祉避難所船の構想から実現へのプロセス
	東日本大震災被災地児童招待プロジェクト ～がんばろうキッズ in 神戸～	
	被災地児童招待プロジェクト実行委員会 〈開催日〉平成27年1月16日・17日 〈実施場所〉神戸市立真野小学校、だいち小学校 他 〈参加人数〉2,000	〈主な実施内容〉 ○東日本大震災被災地児童との交流 ・仙台市東六郷小学生4名、教員4名を招待し、だいち小学校、真野小学校児童と交流、防災学習 ・希望の灯り、震災祈念集会、震災コンサートに参加
	「阪神から東北へ」～防災とボランティアを考える	
	（特非）社会還元センター グループわ 〈開催日〉平成27年1月16日 他 〈実施場所〉神戸市シルバーカレッジ 〈参加人数〉400	〈主な実施内容〉 ○「阪神から東北へ」をテーマとしシンポジウムを開催 ・宮城県女川町長を招き復興の現状と支援のあり方についてパネルディスカッション ・阪神・淡路大震災以降のボランティア活動を振り返る ・防災講座の開催 ・ひょうご防災特別推進員による防災講座 ・パネル展示、東北物産展を実施
	語り継ぐ震災の追悼から学ぶ安全と防災の発信 ～日本最長のまちづくりの町「真野地区」が全国に発信する安全と防災の道標～	
	真野地区まちづくり推進会 〈開催日〉平成27年1月16日・17日 〈実施場所〉神戸市立真野小学校、真野地域福祉センター 他 〈参加人数〉2,000	〈主な実施内容〉 ○点灯、黙祷等の追悼行事についで、津波避難防災訓練を実施 ○震災20年シンポジウムの開催 ・災害研究等の専門家によるトークセッション ○震災20年記念誌作成、配付 ・次世代へつなげるため記念誌を作成
	阪神淡路大震災から20年 東日本大震災から4年みんなでつくるこれからの地域とくらし	
	生活協同組合コープこうべ 〈開催日〉平成27年1月16日・17日 〈実施場所〉神戸国際会議場、東遊園地 〈参加人数〉426	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災20年のついで ・「震災経験継承プロジェクト」の発表や鼎談 ・「これからの被災地復興支援」「地域づくりへの関与」をテーマとした分科会 ・震災経験者から次世代に経験を継承する動画を上映 ○震災モニュメントウォーク語り部養成講座
	地域寄り添い型復興まちづくりから、見えてきたことを発信・共有	
	（特非）まち・コミュニケーション 〈開催日〉平成27年1月17日 他 〈実施場所〉神戸市長田区 〈参加人数〉905	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災の復興の過程で積み上げた経験と教訓を発信 ・阪神・淡路大震災復興まちづくり発信共有勉強会 ・東日本大震災被災地の勉強・交流 ・震災以後の国内外の災害の教訓を共有・発信する勉強会 ・住宅再建調査・報告会・講演会の結果を情報誌、web、メールにて発信

神戸	阪神・淡路大震災20年メモリアル集会	
	阪神・淡路大震災救援・復興兵庫県民会議 〈開催日〉平成27年1月17日 〈実施場所〉神戸市勤労会館大ホール 他 〈参加人数〉500	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災20年メモリアル集会の開催 ・記念講演「雲仙から阪神・中越そして東日本へー被害者支援の到達と課題」 ・東日本大震災被災者の報告 ・写真でつづる復興県民会議の20年 ・阪神・淡路大震災被災者報告 ・20年メモリアル合唱団による阪神、東日本に関連した曲や「花は咲く」を合唱
	「阪神から東日本へ」ユースセミナー	
	被災地学生交流事業会 〈開催日〉平成27年1月18日 他 〈実施場所〉こうべまちづくり会館 〈参加人数〉900	〈主な実施内容〉 ○阪神間の大学生や若い世代が「まちづくり」「震災復興」について、体験しながら能動的に学習するセミナー ・大槌町の高校生を招き、神戸の震災復興についてディスカッションし、神戸の街を共にあるく ・セミナー参加者の震災まちづくり等の報告発表会とトークセッション
	阪神・淡路大震災20年「国際シンポジウム」～心のケアの普遍化をはかるために～	
	兵庫県教職員組合 〈開催日〉平成27年1月18日 〈実施場所〉ラッセホール2階ローズサローン 〈参加人数〉194	〈主な実施内容〉 ○大災害に備えて「心のケア」国際シンポジウムの開催 ・「学校における組織的な防災・復興・危機管理対策について」 ・「二次的外傷ストレス（STS）について」 ・「心のケアの普遍化をはかるために」をテーマとしたパネルディスカッション
	第15回比較防災学ワークショップ ～みんなで防災の知恵を共有しよう～	
	比較防災学ワークショップ実行委員会 〈開催日〉平成27年1月22日・23日 〈実施場所〉神戸国際会議場 〈参加人数〉179	〈主な実施内容〉 ○比較防災ワークショップ ・テーマ「国難と都市災害：来たるべき国難にどのように備えるべきかⅢ」 ・講演「何が明らかになったか」南海トラフ地震の減災をめざした2つのプロジェクトの理念・達成目標とこれまでの研究成果の紹介 ・発表「研究の最前線をさぐる」サブプロジェクトの代表者が研究の最前線についてプレゼンテーション
	第10回競基弘賞授賞式及び記念講演会	
	（特非）国際レスキューシステム研究機構 〈開催日〉平成27年1月23日 〈実施場所〉神戸国際会議場 〈参加人数〉90	〈主な実施内容〉 ○レスキューロボット表彰式と記念講演会 ・阪神・淡路大震災で亡くなった神戸大大学院生にちなんで設立された「競基弘賞」の授与式及び記念講演会 ・大震災が端緒となったレスキューロボットの最先端の研究内容や取り組みの成果を発表
	阪神・淡路大震災20年シンポジウム 地震被害の軽減に向けた研究者たちのメッセージ	
	（公社）日本地震学会 〈開催日〉平成27年1月24日 〈実施場所〉兵庫県私学会館大ホール 〈参加人数〉132	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災20年日本地震学会のシンポジウム ・第一部 地震・活断層・強震動に関連し兵庫県南部地震のメカニズムを含めわかりやすく説明 ・第二部 阪神・淡路大震災をもたらしたさまざまな要因検討と、それによる減災・防災対策 ・パネルディスカッション 地震被害の軽減に向けた地震関連研究の到達点と研究者のロードマップ、これからの地震対策への提言、今後を語りあう
	長田区在宅医療推進協議会 災害対策部会 “阪神淡路20年 災害医療フォーラム”	
	神戸市長田区歯科医師会 〈開催日〉平成27年1月24日 〈実施場所〉長田区役所 〈参加人数〉121	〈主な実施内容〉 ○歯科医師会による災害医療フォーラム ・大規模災害発生時に対応できる在宅医療の地域ネットワーク作りと支援 ・災害時の医療及び介護の支援について地域住民に周知

神戸	ひょうご「減災」のついでと第6回防災士シンポジウム in HYOGO	
	〈特非〉兵庫県防災士会 〈開催日〉 平成27年1月31日 〈実施場所〉 兵庫県公館 〈参加人数〉 350	〈主な実施内容〉 ○自主防災組織のネットワークづくりのためのフォーラムと自主防災組織や防災専門家の連携を強化するためのシンポジウムを開催 ・基調講演「専門家と市民との減災コミュニケーション」 ・自主防災組織と地域の防災専門家との連携についてパネルディスカッション
1.17-3.11来るべき災害に備える連携力ー土業の社会的役割を考えるー		
	阪神・淡路まちづくり支援機構 〈開催日〉 平成27年1月31日 〈実施場所〉 兵庫県弁護士会館 他 〈参加人数〉 451	〈主な実施内容〉 ○災害と土業の役割を考えるシンポジウム ・「支援機構の歩みと、連携の意義・課題」についての鼎談 ・東日本大震災被災地域の土業連絡会員や行政関係者を招いてのパネルディスカッション ・災害関連法、災害時の登記・税務・労務・行政手続等、復興まちづくり、防災・減災・耐震、原発に関して、震災20年間における活動・成果の報告
南京町 あの震災を忘れない～炊き出し・写真展・シンポジウム～		
	南京町商店街振興組合 〈開催日〉 平成27年1月31日 〈実施場所〉 神戸南京広場・風月堂ホール 〈参加人数〉 700	〈主な実施内容〉 ○南京町商店街による炊き出し・写真展・シンポジウム ・震災当時に暖かい食べ物を供するために行った炊き出しを再現 ・震災後の南京町の様子や炊き出しの様子、商店街組合の動きの一覧を展示 ・横浜、長崎の中華街より震災当時に多大なる支援を受けたことを含め、災害時の動き、絆の大切さ、復興への道のり、今後の備えなどについてのシンポジウム
阪神・淡路大震災20年災害と障害者支援 障害者の経験と教訓を伝え 新たな災害に備える！		
	〈特非〉兵庫障害者センター 〈開催日〉 平成27年2月1日 〈実施場所〉 神戸市勤労会館大ホール 〈参加人数〉 233	〈主な実施内容〉 ○災害と障害者支援の講演会、調査報告書作成 ・基調講演「災害時、障害者に立ちあはだかる社会的障壁」 ・実績報告「ノーマライゼーションということばの知らないまちづくり」 ・障害者・家族に対する防災意識アンケート、自治体要援護者支援体制のアンケートに関する調査報告
兵庫県外国人学校協議会結成20周年記念事業 ～震災経験の継承と経験交流～		
	兵庫県外国人学校協議会 〈開催日〉 平成27年2月7日 〈実施場所〉 神戸文化ホール 〈参加人数〉 1,100	〈主な実施内容〉 ○外国人学校生徒のための防災講演会・交流会 ・外国人学校生徒による交流事業 ○記念誌の発行 ・震災時の各学校の取組みの記録を掲載
県民防災セミナー「南海トラフの巨大地震に備える」		
	〈一社〉日本損害保険協会 〈開催日〉 平成27年2月11日 〈実施場所〉 兵庫県県学会館大ホール 〈参加人数〉 148	〈主な実施内容〉 ○南海トラフ巨大地震に備えるセミナー ・「南海トラフ巨大地震と神戸」 ・「復興に向けて～公助・共助・自助（地震保険）の果たす役割～」
スペイン語圏住民のための防災ハンドブック作成・ハンドブックを利用したセミナー開催		
	ひょうごラテンコミュニティ 〈開催日〉 平成27年2月15日 他 〈実施場所〉 たかとりコミュニティセンター・明石教会・尼崎教会 〈参加人数〉 70	〈主な実施内容〉 ○防災情報冊子の発行、配布 ・これまでHP、情報誌を通じて発信してきた防災情報を冊子にまとめ、スペイン語圏出身住民に配布 ・冊子には東日本大震災のスペイン語圏出身被災者の体験談や災害用語、ハザードマップの説明、災害への備えを掲載 ○冊子を使用したセミナーを実施
阪神・淡路大震災20年誌作成と完成記念講演会		
	兵庫県書店商業組合 〈開催日〉 平成27年2月15日 〈実施場所〉 神戸市産業振興センター 〈参加人数〉 118	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災20年誌作成と完成記念講演会 ・阪神・淡路大震災から20年、復旧・復興の記憶も色あせつつあるなか、阪神・淡路大震災以降の20年誌を作成し、防災マニュアルとして活用 ・当時支援していただいた全国の書店商業組合、東日本大震災被災書店に送付 ・阪神・淡路大震災を題材にした「跳ぶ少女」著者による講演会の開催

神戸	第6回防災・社会貢献ディベート大会	
	防災・社会貢献ディベート大会実行委員会 〈開催日〉平成27年2月21日 〈実施場所〉神戸学院大学ポートアイランドキャンパス 〈参加人数〉2,000	〈主な実施内容〉 ○「高校」「大学・一般」に分かれて行う防災・社会貢献ディベート大会 ・論題：「わが国は『防災』を義務教育の教科にすべきである」 ・特別講演会「阪神・淡路大震災から20年」 ・「阪神・淡路大震災から20年、その歩み」をテーマにパネル展を同時開催
	食から震災20年	
	(特非)フィールドキッチン 〈開催日〉平成27年2月28日 他 〈実施場所〉頌栄幼稚園 他 〈参加人数〉63	〈主な実施内容〉 ○震災と食、防災をテーマとしたセミナー、イベント ・参加した学生が自らの「食」を工夫し、農地を守り、そこから防災・減災につながることを理解 ・避難所で出来る調理方法を学ぶ ・震災時の避難所運営者より震災体験を聞き、その記憶や体験を後世に伝える
	災害時に難病患者を地域で支える	
阪神南	兵庫県難病団体連絡協議会 〈開催日〉平成27年3月1日 〈実施場所〉神戸市勤労会館 〈参加人数〉87	〈主な実施内容〉 ○難病患者の災害への意識を喚起するためフォーラムの開催 ・神戸市における災害時要援護者への支援に関する条例施行と地域における取組み状況の事例発表 ・災害時対応と支援策 ・難病患者の実態 ・在宅医療と備え
	成熟経済におけるケミカルシューズ業界の新たな挑戦ー震災復興の検証を踏まえてー	
	(一社)在日韓国商工会議所 兵庫 〈開催日〉平成27年3月27日 〈実施場所〉兵庫韓国文化教育院 〈参加人数〉166	〈主な実施内容〉 ○在日韓国商工会議所によるシンポジウム ・被災地のまちづくりや活性化において地場産業が果たしてきた役割、東日本大震災に向けた地場産業の役割を発信・提言 ・地場産業の震災以降の軌跡をたどり、今後発展していくための課題を抽出するアンケート並びにインタビューを実施
	兵庫県ボランティア協会 阪神・淡路大震災20周年記念事業ボランティア交流フォーラム	
	兵庫県ボランティア協会 〈開催日〉平成26年11月29日 〈実施場所〉芦屋市福祉センター 〈参加人数〉250	〈主な実施内容〉 ○震災から20年のボランティア交流フォーラムを開催 ・復興に際し、ボランティアが果たした役割と実践、今後に望まれる活動の実施計画を報告 ・「災害とボランティア」についての対談
阪神南	関西学院大学災害復興制度研究所 2015年復興・減災フォーラム	
	関西学院大学 災害復興制度研究所 〈開催日〉平成27年1月10日～1月11日 〈実施場所〉関西学院会館 〈参加人数〉220	〈主な実施内容〉 ○「震災パネ」をテーマに被災体験を前向きに捉え生きている人にスポットを当てる復興・減災フォーラム ・復興や被災者支援、災害に強い地域づくりに取り組んでいる人たちが、体験や知恵をもとに交流
	災害ボランティア20年ワークショップーこれからのボランティアと対話の力	
	災害ボランティア20年ワークショップ実行委員会 〈開催日〉平成27年1月12日 〈実施場所〉関西学院会館 〈参加人数〉60	〈主な実施内容〉 ○神戸世代、中越世代、東日本世代、将来の被災地を担う世代が目指すボランティア像を考えるワークショップ ・基調講演「文化による社会包摂ー緩やかなネットワーク社会を目指してー」 ・パネルディスカッション「“ボランティア”と“被災者”の対話の力」
	公開セミナー「阪神・淡路大震災の教訓からみた東日本大震災」	
	東日本大震災検証プロジェクト委員会 〈開催日〉平成27年1月12日 〈実施場所〉関西学院会館 〈参加人数〉60	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災とその後の災害教訓をベースに東日本大震災についての調査・検証をするセミナー ・日本災害復興学会に所属する研究者7名が阪神・淡路大震災の教訓をもとに東日本大震災を検証 ・広域避難、自治体間連携、義援金、復興基金、みなし仮設住宅などをテーマに発表

東播磨	福島県立磐城農業高校生との交流	
	兵庫県立明石西高等学校ボランティア同好会 〈開催日〉平成26年8月17日～19日 〈実施場所〉明石市立西部市民会館 他 〈参加人数〉222	〈主な実施内容〉 ○高校生の震災を学ぶ交流 ・福島県立磐城農業高校生を招待 ・県内各地のインターアクトクラブの高校生等と交流し、被災体験、被災地の状況、復興について意見交換 ・阪神・淡路大震災を学ぶため北淡震災記念公園を訪問 ・全壊した幼稚園を建て直した高齢者施設オリンピアでの復興の姿を見学し、ボランティアのあり方を学び、福島の復興の姿を考察
中播磨	「東南海地震への発信！中学生による東日本大震災からの教訓」講演会	
	（特非）姫路発 中学生のための東日本災害ボランティア 〈開催日〉平成26年8月4日 〈実施場所〉ポートピアホテル偕楽の間 〈参加人数〉280	〈主な実施内容〉 ○東日本の学生との交流会 ・宮城県亘理町、福島県相馬市等の中学生たちが阪神・淡路大震災20年に心を寄せ、兵庫県内の中学生たちと交流 ○中学生たちによる講演会 ・忘れ得ぬ津波への教訓として、日頃の防災意識の大切さを中学生たちの目線で語る講演を開催し、全県へ発信
丹波	ひょうご安全の日協賛・俳句によるまちづくり「播磨芭蕉忌フェスティバル」	
	俳句によるまちづくりの会「亜流里」 〈開催日〉平成26年11月16日 〈実施場所〉姫路市自治福祉会館 〈参加人数〉150	〈主な実施内容〉 ○俳句会での防災講習会、東日本支援の報告 ・俳句会の開催時にひょうご防災特別推進員から、阪神・淡路大震災の教訓の継承について講義 ・被災地の子ども達へのメンタル面での支援として実施した交流事業について、現地の復興状況と共に報告
淡路	阪神・淡路大震災（20年）と東日本大震災（4年）を忘れない	
	いのちのうた 〈開催日〉平成27年3月7日 〈実施場所〉日本キリスト教団篠山教会 〈参加人数〉40	〈主な実施内容〉 ○難聴者支援の防災講演会 ・「耳の不自由な者にとっての3.11とその後、そして兵庫への提言」津波情報かわからず耳の不自由な方達も多く亡くなったこと、避難所や仮設住宅で、必要な情報が入らず孤立してしまう耳の不自由な人たちについて、被災地訪問活動を通じて見えてくる課題から減災、防災、つながりを語る
淡路	台風23号災害10年継承事業 防災・減災まちづくりシンポジウム2014	
	台風23号災害10年継承事業実行委員会 〈開催日〉平成26年10月20日 〈実施場所〉洲本市文化体育館 〈参加人数〉450	〈主な実施内容〉 ○防災・減災まちづくりシンポジウム ・基調講演「将来に向けた水害対策の方向性について」 ・パネルディスカッション「防災・減災のまちづくりをめざして」 ・災害パネル展示
淡路	阪神淡路大震災20年防災講演会	
	淡路消防保安協会 〈開催日〉平成26年12月11日 〈実施場所〉洲本市文化体育館文化ホール 〈参加人数〉500	〈主な実施内容〉 ○陸上自衛隊第3音楽隊による震災追悼コンサート ・防災講演「南海トラフ巨大地震・津波に備える」 ・震災・防災関連展示（県民総参加「減災」キャンペーン、阪神・淡路大震災、東日本大震災パネル、南海トラフ地震浸水予測・被害予測パネル、フェニックス共済パネル）
震災記念コンサートなど		
神戸	室内合奏団THE STRINGS 第14回室内楽コンサート 「ヴァイオリンコンチェルト〈和声と創意への試み〉全曲シリーズ1 ～震災復興支援チャリティ・防災推進公演～	
	（特非）室内合奏団 THE STRINGS 〈開催日〉平成26年5月17日 〈実施場所〉カトリック夙川教会 〈参加人数〉98	〈主な実施内容〉 ○2つの大震災の犠牲者を偲び、今後予想される災害に備えるコンサートを開催 ・司会者から地震対策の準備、津波への備えを説明 ・会場で防災グッズ、非常袋の実物の展示や広報パンフレットの配布

神戸	阪神・淡路大震災20周年追悼演奏会	
	神戸フロイデ合唱団 〈開催日〉平成26年7月25日 〈実施場所〉神戸国際会館こくさいホール 〈参加人数〉2,054	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災の翌年7月に演奏したドヴォルザークの「レクイエム」を、震災から20年を迎え、追悼の祈りを捧げ演奏 ・追悼とともに風化しつつある記憶を想起し、今後の大震災への備えを心に刻む ・会場において、防災・減災やフェニックス共済の啓発を行う
	第4回KOBEMARASON開催記念 東日本大震災復興支援「感謝と友情」チャリティーライブ	
	(特非) イベントサポート兵庫 〈開催日〉平成26年11月22日・23日 〈実施場所〉JR三ノ宮駅前、花壇広場、神戸空港ロビー 〈参加人数〉3,600	〈主な実施内容〉 ○神戸マラソンにあわせた東日本支援コンサートの開催 ・東日本大震災被災地からのゲストによるコンサート ・県立星陵高校、市立葺合高校のコーラス部、県立舞子高校、市立神港高校の生徒による東日本活動報告 ・県内ジャズバンドの演奏、津軽三味線の演奏
	震災20周年 鎮魂と再生のメッセージ 森村誠一・池辺晋一郎を迎えて『わが街よ永遠にコンサート』	
	神戸市役所センター合唱団 〈開催日〉平成27年1月11日 〈実施場所〉神戸新聞松方ホール 〈参加人数〉663	〈主な実施内容〉 ○震災20周年 鎮魂と再生の思いを込めたコンサート ・震災で亡くなられた人々の鎮魂と、今を生きている者の再生への想いを重ねながら「しあわせ運べるように」の全員合唱 ・とんだばやし混声合唱団との合同合唱による阪神・淡路大震災鎮魂組曲『1995年1月17日』 ・日本のうたごえ合唱団の演奏
	希望が花咲く日 20年目の想いをあなたと共に	
	希望が花咲く日実行委員会 〈開催日〉平成27年1月11日 〈実施場所〉人と防災未来センター 〈参加人数〉284	〈主な実施内容〉 ○震災の追悼と復興への思いを受け継ぐクラシックコンサート ・阪神・淡路大震災の年に生まれたアーティスト等がゲスト ・協賛企業の協力を得て、実践的な啓発に繋がる情報発信
	阪神・淡路大震災20周年追悼チャリティーコンサート	
	ヘンリーと音楽仲間たち 〈開催日〉平成27年1月12日 〈実施場所〉ジーバックホール 〈参加人数〉250	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災を体験し、復興に立ち向かった仲間達によるチャリティジャズコンサート ・震災により一時活動停止を余儀なくされたが、こんな状況でこそ音楽は人の心を動かすものであると、被災者バンドとして活動 ・震災20年のコンサートとし再び当時の復興への思い等をステージより発信、共有
	阪神・淡路大震災20周年 灘区民ホールメモリアルコンサート ～震災の教訓を未来へ～	
	阪神・淡路大震災20周年 灘区民ホールメモリアルコンサート実行委員会 〈開催日〉平成27年1月16日 〈実施場所〉灘区民ホール 〈参加人数〉256	〈主な実施内容〉 ○メモリアルコンサートの開催 ・マリンパによるコンサート ・復興の過程に歩んだ自分たちの軌跡に思いを馳せ、次世代へとつなぐ ・灘区民ホール所有の震災を記録したパネル、資料の展示
	レクイエム・プロジェクト神戸2015 ～あれから20年、追悼と希望、そして平和への思いも新たに～	
	レクイエム・プロジェクト実行委員会 〈開催日〉平成27年1月16日・17日 〈実施場所〉神戸新聞松方ホール 〈参加人数〉1,355	〈主な実施内容〉 ○公募による被災者の方々を中心とする合唱団による追悼コンサート ・震災20年として今回は東日本大震災被災地でのプロジェクト参加者も加わり、被災地同士の交流を行う ・レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～、創作能舞「月光」、神戸ルミナリエのオリジナル音楽による追悼の音楽演奏等 ・ロビーでは被災者のメッセージや、合唱団員が撮影した震災当時の写真のパネル展示

神戸	震災20年 命の鼓動 輝ける未来へ 第78回こどものためのコンサート	
	〈特非〉IMMC 〈開催日〉 平成27年1月17日・18日 〈実施場所〉 北野公房のまち 〈参加人数〉 523	〈主な実施内容〉 ○震災20年こどものためのコンサート ・東日本の被災地等へ希望をあたえる「はるかひまわり絆プロジェクト」のパネル展示 ・阪神・淡路大震災写真展示 ・追悼・支え合う大切さをおしえるコンサート
	1000人の歌声を響かせる1.17震災祈念コンサート	
	阪神淡路大震災メモリアルコンサート実行委員会 〈開催日〉 平成27年1月17日 〈実施場所〉 兵庫県立文化体育館 〈参加人数〉 1,900	〈主な実施内容〉 ○観客とともに歌い、震災を祈念するとともに、東日本復興の思いを込めて歌うコンサートを開催 ・南三陸町へメッセージを届ける ・かつての被災地神戸から東日本へ復興を祈念する気持ちを伝える
	阪神・淡路大震災から20年 追悼と希望によせる祈りのコンサート	
	神戸中央合唱団 〈開催日〉 平成27年1月18日 〈実施場所〉 神戸新聞松方ホール 〈参加人数〉 400	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災で犠牲になられた方を追悼、復興の願いこめたコンサート ・混声合唱のためのレクイエム、ハビエル・ブストー亡き人に捧げるレクイエム（震災10年、15年と5年ごとに演奏） ・阪神・淡路大震災犠牲者追悼のために作曲された Missa pro defunctis 亡き人に捧げるミサ
	KOBE 20th FESTIVAL "NEXT SATAGE"1995～2015「防災の心を伝えるエンターテインメント」	
	神戸の劇団vintage 〈開催日〉 平成27年1月22日・23日 〈実施場所〉 神戸・上屋劇場 〈参加人数〉 153	〈主な実施内容〉 ○若者による防災の心を伝えるエンターテインメント ・震災を体験した主催者や三宮、元町に設置の「津波避難情報板」の制作者等による「震災の教訓、そして防災と未来」とテーマとしたトークショー ・阪神・淡路大震災の年に生まれた若者による「防災」の必要性和ノウハウを織り込んだオリジナルストーリーの劇の上演
	阪神淡路大震災1・17は忘れない KOSMA主催 第9回合唱フェスティバル	
	KOSMA 〈開催日〉 平成27年1月24日 〈実施場所〉 新長田勤労市民センター別館 ピフレホール 〈参加人数〉 393	〈主な実施内容〉 ○追悼コンサートの開催 ・阪神・淡路大震災の経験を踏まえて、来場者とともに合唱 ・ひょうご防災特別推進員による震災に備える講義 ・復興のシンボル曲「しあわせ運べるように」を合唱
	アンサンブル神戸第15回特別演奏会 ～1.17鎮魂と語り継ぐために～	
	（一財）アンサンブル神戸 〈開催日〉 平成27年1月24日 〈実施場所〉 神戸新聞松方ホール 〈参加人数〉 411	〈主な実施内容〉 ○鎮魂と語り継ぐためのコンサート ・一般公募による神戸21世紀混声合唱団とプロの音楽家で構成されるオーケストラが、モーツァルト作曲ヴェスプレとレクイエムを演奏 ・宮城県からの県内被災者を招待し、同じ被災住民として思いを共有
	深める減災力、高める防災力	
	〈特非〉東灘地域助け合いネットワーク 〈開催日〉 平成27年1月31日 〈実施場所〉 御影公会堂 〈参加人数〉 600	〈主な実施内容〉 ○地域で活動する団体を招いて追悼コンサートを開催 ・ロビーにて防災啓発展示を行う ○活動を開始した阪神・淡路大震災当時の、地域の復興と歩みを振り返る冊子を作成 ○ひょうご防災特別推進員による応急救護等の防災講座の開催
	阪神淡路大震災20周年公演 ゆうきじゅん語り部コンサート	
	おもちゃ箱カンパニー 〈開催日〉 平成27年2月21日 〈実施場所〉 新神戸オリエンタル劇場 〈参加人数〉 400	〈主な実施内容〉 ○ミュージカル「11匹の猫☆20年後の同窓会！」 ・阪神淡路大震災でノラ猫になった猫を通して、震災からの5年、10年、20年を上演 ・家族・仲間・助け合う心をテーマに、一緒に歌う楽しさを感じるなかで、今後も起こりうる災害への防災意識啓発 ・ロビーにて東日本大震災被災地の写真を展示

神戸	阪神淡路大震災20年チャリティー歌謡ショー 神戸から東日本にエールを	
	阪神・淡路大震災20年 神戸から東日本へ実行委員会 〈開催日〉平成27年2月8日 〈実施場所〉神戸市立垂水勤労市民センター レバンテホール 〈参加人数〉840	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路震災20年と東日本応援のコンサート ・大震災の経験を忘れることなく、震災や復興から得た教訓を発信 ・地域の小、中、高校生とともに合唱
	震災20周年メモリアルー鎮魂と希望の太鼓ー 太鼓衆団輪田鼓酒蔵公演ふることぶみ上巻「天孫降臨」～和太鼓としの笛、民舞でつづる国生みものがたり～	
	太鼓衆団輪田鼓 〈開催日〉平成27年2月22日 〈実施場所〉神戸酒心館ホール 〈参加人数〉197	〈主な実施内容〉 ○震災20年を祈念し、和太鼓や民舞などの伝統芸で神戸の復興と「古事記」の神話・伝説をテーマにした街の防災意識をアピールし、犠牲となられた方々の鎮魂と、生き残った者の元気の源となる心の再生を願い公演を開催 (平成8年より「鎮魂と希望の太鼓」と題して、演奏活動を継続)
	東日本大震災復興支援 第8回ジュニアプラス・チャリティコンサート	
	(公社)日本吹奏楽指導者協会関西支部 〈開催日〉平成27年3月15日 〈実施場所〉JR三ノ宮地下・阪神電車三宮駅西口前広場 〈参加人数〉1,030	〈主な実施内容〉 ○東北支援チャリティコンサート ・音楽を通じて東日本大震災支援 ・出演：全日本コンテスト出場校、西宮高等学校吹奏楽部、津軽三味線大槻祐希未さん ・出演者全員による合同合唱「しあわせ運べるように」
阪神南	1.17を忘れない アスタスチールバンコンサート2014	
	アスタ新長田スチールバン振興会 〈開催日〉平成27年3月15日 〈実施場所〉新長田ピフレホール 〈参加人数〉320	〈主な実施内容〉 ○追悼、東日本支援のコンサート ・復興事業の一環として誕生した地元新長田市民スチールオーケストラによる演奏 ・東日本被災地で行った演奏活動の報告 ・交流のある宮城県の被災者の方々へメッセージを発信
	PRAY FROM KOBE 3.11 ～復興支援コンサート2015～	
	兵庫県合唱連盟 〈開催日〉平成27年3月8日 他 〈実施場所〉元町界限、神戸文化ホール大ホール 〈参加人数〉2,700	〈主な実施内容〉 ○神戸・兵庫の思いを風化させず、神戸から東日本大震災の犠牲者の追悼と被災地へのエールを発信するコンサートを開催 ・団体ごとの街頭演奏 ○部門ごとの合同合唱(小、中、高校生、女声、一般) ・仙台の合唱団を招いての合唱
	KSC男声合唱団第5回演奏会(阪神淡路大震災から復興20年・創立15周年)	
	KSC男声合唱団 〈開催日〉平成27年3月13日 〈実施場所〉神戸文化ホール・大ホール 〈参加人数〉1,680	〈主な実施内容〉 ○鎮魂、復興を願う演奏会 ・「愛」「絆」「鎮魂」の思いを込めた曲を合唱 ・「しあわせ運べるように」を来場者とともに歌う ・防災キャンペーンチラシ等の配布による啓発を実施
阪神南	歓喜のハーモニー第42回チャリティコンサート	
	東方文化芸術団 〈開催日〉平成26年10月11日 〈実施場所〉兵庫県立芸術文化センター 〈参加人数〉300	〈主な実施内容〉 ○復興コンサートの開催 ・阪神・淡路大震災時の仮設住宅慰問より始まり19年目となるコンサート ・東日本大震災への創作曲の上演 ・日本赤十字社への募金活動
	にしのみやジョイジョイコンサート“NISHINOMIYA JOY JOY CONCERT” ～チャリティコンサート 西宮は元気、東北も元気に！私たちは仲間！～	
	国際交流 サークル・オッペ 〈開催日〉平成26年12月7日 〈実施場所〉西宮市大学交流センター 〈参加人数〉85	〈主な実施内容〉 ○ジャズ音楽とゴスペルを通して、阪神・淡路大震災20年と、東日本大震災を支援するコンサートを開催 ・阪神・淡路大震災を忘れず記憶し、東北支援の重要性を広める

阪神南	大震災の教訓を伝え繋ぐ音楽公演による、防災・減災の街づくり啓発事業	
	私の好きなこの街復興支援プロジェクト 〈開催日〉平成27年1月10日 〈実施場所〉芦屋市ルナホール 〈参加人数〉545	〈主な実施内容〉 ○阪神淡路と東日本の大震災をテーマとするコーラスミュージカル「光る風の街」の上演 ・阪神・淡路大震災を知らない中高生を含む阪神地域の人々と東日本大震災被災者が共演
	阪神・淡路大震災から20年「伝えたいあの日」	
	ボランティアグループ「とまと」 〈開催日〉平成27年1月15日 他 〈実施場所〉芦屋市ルナホール 〈参加人数〉905	〈主な実施内容〉 ○トランペットによる大震災への思いを伝えるコンサートを実施 ○震災時、復興後の写真や当時の資料、冊子を展示 ○震災時仮設住宅で行われていた手芸品づくり、語り部による経験の継承
	-慰霊と鎮魂-東北復興支援- 阪神・淡路大震災20年祈念コンサート	
	陸上自衛隊中部方面音楽隊後援会 〈開催日〉平成27年1月17日 〈実施場所〉芦屋市民会館大ホール 〈参加人数〉700	〈主な実施内容〉 ○震災の犠牲となられた方を追悼し、復興途上にある東北復興支援を目的に「祈念コンサート」を開催 ・ロビーにおいて阪神・淡路大震災の被災状況と救援活動、復興した被災地の現状写真のパネル展示 ・当時の現状と後世への教訓、危機管理、災害対処についての防災講演
	朗読劇公演「青い空に絵をかこう ～1.17震災の街で生まれた愛の手紙」	
	あおぞらドラマカンパニー「青い空に絵をかこう」上演実行委員会 〈開催日〉平成27年1月18日 〈実施場所〉芦屋市ルナホール 〈参加人数〉450	〈主な実施内容〉 ○震災当時、芦屋市岩園小学校で、被災者またはその周囲の人々の間で実際に交わされた手紙を基に構成された朗読劇の公演 ・震災20年の節目にあたり、被災地で何が起こったのか、どう思いどう行動したか、ボランティアの様子、被災地外の人の考えなどを後世に語り継ぐ
	阪神・淡路大震災復興20周年 新春邦楽コンサート（東日本震災遺児奨学金義援チャリティー）	
	新春邦楽コンサート実行委員会 〈開催日〉平成27年1月24日 〈実施場所〉芦屋市ルナホール 〈参加人数〉590	〈主な実施内容〉 ○追悼コンサートの開催 ・芦屋三曲協会が中心となり追悼曲・邦楽曲を演奏 ・開会の挨拶で事業趣旨を説明、1.17宣言、防災・減災活動、フェニックス共済のPRチラシを配布 ・東日本震災遺児奨学金義援の募金活動
	第9回 震災を忘れないメモリアルコンサート	
	（特非）ええうた工房 〈開催日〉平成27年2月8日 〈実施場所〉西宮市プレラホール 〈参加人数〉204	〈主な実施内容〉 ○震災を忘れないメモリアルコンサートの開催 ・阪神・淡路大震災を忘れないを心に持ち、東北復興ソングを演奏 ・安らぎとメモリアルの思いを来場者と共有し、復興へとつなげる
	阪神淡路大震災から20年 伝えよう震災、備えよう災害、つなごう人の輪、はばたこう明日へ！	
	芦屋Tioクラブ 〈開催日〉平成27年2月14日 他 〈実施場所〉芦屋市ルナホール 他 〈参加人数〉557	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災を伝え、今後の災害に備える劇やコンサート ・防災学習絵本「この町がすき」をアニメ映像化し上映 ・劇中に震災当日の様子や救援、復興の記録「震災メモリアル」を織り交ぜ、防災意識を高める ・ふるさとを思う童歌等を子どもたちと合唱 ・東北支援等のチャリティーコンサート
	東日本と結ぶ阪神・淡路大震災20年メモリアル舞台劇 ～ひとりじゃない、ともに生きよう～「カーリーの青春」	
	劇団自由人会 〈開催日〉平成27年3月26日 〈実施場所〉芦屋市ルナホール 〈参加人数〉300	〈主な実施内容〉 ○～ひとりじゃない、ともに生きよう～「カーリーの青春」の上演 ・震災を知らない子ども達に向けて、震災時の地域の人の支え合いなどをパネル展示 ・劇団の東日本でのボランティア活動、慰問公演の活動報告

阪神南	ひょうご安全の日推進事業 ー阪神淡路20年追悼の祈りと希望のコンサートー	
	〈公財〉アルカディア音楽芸術財団 〈開催日〉 平成27年3月29日 〈実施場所〉 兵庫県立芸術文化センター 小ホール 〈参加人数〉 320	〈主な実施内容〉 ○阪神淡路20年の追悼コンサート ・被災地域の追悼・癒やしと未来への活力を与える ・被災地域在住の視覚障害者、介助ボランティアを招待し災害に備えての共生社会づくりに寄与
阪神北	阪神淡路20年 ～1.17は忘れない～ 第7回宝塚チャリティー歌謡コンサート	
	花かわち俱樂部 〈開催日〉 平成26年12月23日 〈実施場所〉 宝塚市立文化施設ソリオホール 〈参加人数〉 240	〈主な実施内容〉 ○防災講演会とチャリティコンサート ・防災特別推進員による「住宅の耐震化」「家具の転倒防止」「備蓄」に関する講演 ・震災時のビデオ上映 ・会場内から会場外への参加者全員の避難訓練 ・宝塚市内に避難している東日本大震災被災者による講演
	1.17は忘れない 震災20年追悼合同コンサート	
	三田市吹奏楽団 〈開催日〉 平成27年1月17日 〈実施場所〉 三田総合文化センター 郷の音ホール 〈参加人数〉 502	〈主な実施内容〉 ○三田市吹奏楽団とウィンドアンサンブルコスモスによる、震災20周年追悼合同コンサートの実施 ・ロビーにて住宅の耐震化、室内安全対策等の展示 ・東日本大震災被災者からのメッセージ等
	～1.17 メモリアルコンサート～ モーツァルト 大ミサ ハ短調	
	神戸室内オペラ 〈開催日〉 平成27年3月1日 〈実施場所〉 三田総合文化センター 郷の音ホール 〈参加人数〉 240	〈主な実施内容〉 ○鎮魂コンサート モーツァルト 大ミサ ハ短調 ・防災関係者による講演 ・会場ロビーでの防災関連のパネル展
防災啓発イベントなど		
神戸	50年後の社会に【伝えよう阪神・淡路大震災の体験】防災・減災インターネット放送事業	
	1.17ブロードバンドTV 〈実施期間〉 平成26年4月1日～9月30日 〈実施場所〉 インターネット	〈主な実施内容〉 ○インターネット放送事業 ・震災体験、防災・減災を伝えるため実施された各種行事の記録を、インターネット動画放送を通して次世代へ継承
	50年後の社会に伝えよう【阪神・淡路大震災】震災語りべ記録継承事業	
	震災語りべ記録継承実行委員会 〈実施期間〉 平成26年4月1日～9月30日 〈実施場所〉 インターネット	〈主な実施内容〉 ○被災、震災体験の記録、放送 ・被災体験の語りべを記録し、インターネットで放送 ・震災体験を多くの人に語り継ぐ
	震災体験記「しん」の発行・配付	
	放送大学 東灘友の会 〈実施期間〉 平成26年7月1日～10月31日 〈実施場所〉 浜御影地域福祉センター 他 〈参加人数〉 300	〈主な実施内容〉 ○震災体験記の発行 ・体験記「しん」を発行（阪神・淡路大震災の年より発行） ・東日本大震災や南海トラフ地震が想定される中、災害への関心を持ち続け、備えるために役立てる
神戸	子どもも大人も遊びから学ぼう 減災・防災 ～リスクマネジメント力を高める冒険あそび場「プレーパーク」～講演・体験	
	あそび探検隊・須磨プレーパーク 〈開催日〉 平成26年7月7日 他 〈実施場所〉 椿谷公園、須磨区横尾集会所 〈参加人数〉 128	〈主な実施内容〉 ○子育て中の若い世帯を対象とした防災・減災啓発 ・クロスロードゲーム ・「もし今大震災がきたら」をテーマにプレーパークを通じての講演 ・プレーパーク体験 ・避難時を想定した炊き出し ・非常時に使えるロープワークや、資材・道具の使い方

神戸	「カンバイKOBÉ2014」【防災エリア・ステージトーク】	
	カンバイKOBÉ実行委員会 〈開催日〉平成26年8月2日 〈実施場所〉みなとのもり公園 〈参加人数〉4,000	〈主な実施内容〉 ○「カンバイKOBÉ」イベント内での『防災エリア』による啓発 ・あの日の記憶：震災の危機を乗り越えた神戸の街の写真や映像を展示 ・緊急災害時の避難場所である会場の防災公園としての機能を紹介 ・日本赤十字社の東北支援活動のパネル展示 ・ステージから阪神・淡路大震災からの復興の思いや、次なる災害への防災啓発を発信 ・東日本大震災被災地への募金活動
	第14回レスキューロボットコンテスト	
	レスキューロボットコンテスト実行委員会 〈開催日〉平成26年8月9日・10日 〈実施場所〉デザイン・クリエイティブセンター神戸 〈参加人数〉1,224	〈主な実施内容〉 ○レスキューロボットコンテストの開催 ・「技術を学び人と語らい災害に強い世の中をつくる」を理念に防災意識の向上を目指す ・科学技術および防災をテーマとした展示により、来場者の防災意識を向上
	家族で話す防災・減災ハンドブック2014	
	家族で話す防災・減災ハンドブック実行委員会 〈実施期間〉平成26年9月1日～平成27年2月28日 〈実施場所〉県内公立小学校 他 〈参加人数〉300,000	〈主な実施内容〉 ○子どもに対する防災啓発 ・防災・減災のハンドブックを作成 ・県内全公立小学生全員に無料配布 ・発行物を電子ブックとしてHPに公開 ・FM放送により、ハンドブックに沿った防災・減災の啓発
	第6回みなと町神戸ソーデーマーチ（震災モニュメントウォーク）	
	神戸ウォーキング協会 〈開催日〉平成26年10月4日・5日 〈実施場所〉みなとの森公園 他 〈参加人数〉2,165	〈主な実施内容〉 ○ウォーキングイベントによる防災啓発 ・震災モニュメントをめぐりながらウォーク ・会場での震災写真パネルの展示 ・人と防災未来センターの見学 ・地震体験車「ゆれるん」で参加者の震度体験
	ファイア・アドベンチャー（小学生総合防災体験学習）	
	ファイア・アドベンチャー実行委員会 〈開催日〉平成26年10月24日 〈実施場所〉王子公園サブグラウンド及び動物園ホール 〈参加人数〉1,064	〈主な実施内容〉 ○総合防災体験学習 ・消防署の仕事を寸劇で再現して学習 ・地震津波学習、放水訓練、レスキュー体験、煙体験、起震車体験 ・全員での合唱「しあわせ運べるように」
兵庫	民団防災対策委員会「阪神・淡路震災20年記念事業」	
	韓国民団兵庫県地方本部防災対策委員会 〈開催日〉平成26年11月1日 他 〈実施場所〉兵庫韓国文化教育院 他 〈参加人数〉1,000	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災20年の式典 ・東日本大震災被災地との交流 ○韓国民団防災の日事業として、避難訓練、心肺蘇生講習、炊き出し、地域の子どもの防災体験を企画 ○防災体制強化事業とし、緊急時連絡体系訓練、講習等
	阪神・淡路大震災20年検証事業	
	兵庫県震災復興研究センター 〈実施期間〉平成26年11月1日～平成27年3月31日 〈実施場所〉神戸市立新長田勤労市民センター 〈参加人数〉650	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災のこれまでの調査・研究活動、検証作業の成果を踏まえた報告書の作成 ・「検証 阪神・淡路大震災20年」をまとめ、今後の震災復興制度確立に向けた教訓の継承と情報発信 ・報告書を国内外のメディア、政府や国会、研究機関、NGO、NPOに配布

神戸	南海トラフ巨大地震に備えよう!防災啓発運動	
	(公財)日本公衆電話会兵庫支部 〈開催日〉平成26年11月8日 他 〈実施場所〉神戸市内小学校、姫路城、鉄人広場、HAT神戸 〈参加人数〉9,570	〈主な実施内容〉 ○小学校での安全講話の実施 ・地震時の安全確保、安否の確認の方法、ハザードマップを用いての地震発生時の備えの重要性を伝える ○「減災活動の日」に賛同した防災キャンペーンの実施 ○地域防災訓練等での啓発活動
	カエルキャラバン 防災を学ぼう	
	神戸市民安全推進委員会 〈開催日〉平成26年11月9日 〈実施場所〉双葉学園 〈参加人数〉45	〈主な実施内容〉 ○児童養護施設での防災訓練 ・自衛消防訓練、消火訓練、応急手当 ・炊き出し料理体験
	助かる命だ!!みんなで救おう 緊急時の救命、減災は日頃の訓練と地域の絆で	
	神戸市心肺蘇生法を広める会 〈開催日〉平成26年11月16日 他 〈実施場所〉地域福祉センター、学校 他 〈参加人数〉302	〈主な実施内容〉 ○市民救命士養成講習 ・AEDの使用説明会 ・上記修了者に技能の維持向上のため再講習を実施
	「1.17希望の灯り」を用いたランプワークデモンストレーション	
	ジャパンランプワークソサエティ 〈開催日〉平成26年11月21日～11月23日 他 〈実施場所〉①デザイン・クリエイティブセンター神戸 ②KOBETONば玉ミュージアム 〈参加人数〉3,150	〈主な実施内容〉 ○Bead Art Show-KOBE2014において、ランプワークデモンストレーション ○震災20年当日前後2日実施のデモ・体験工房 ・希望音灯りを用いた制作実演を通じて鎮魂と再生の思いを発信
	1.17は忘れない・ふれあいフェスティバル	
	ふれあいフェスティバル実行委員会 〈開催日〉平成26年11月23日 〈実施場所〉若松公園(鉄人28号モニュメント広場) 〈参加人数〉10,000	〈主な実施内容〉 ○鉄人28号モニュメント広場で防災啓発ブース、ステージを設置 ・阪神・淡路大震災の写真展 ・備蓄用食糧の試食 ・住宅耐震化のPR ・とん汁の炊き出し ・フェニックス共済のPR ・東日本被災地との交流(岩手県大槌町被災者からの体験談等の講和、ステージでの演奏、物産展)
	心の手を繋ごう 東北の子ども達・神戸の子ども達 命の一本桜プロジェクト	
	アトリエ太陽の子 〈開催日〉平成26年11月26日～12月1日 他 〈実施場所〉兵庫県民会館 他 〈参加人数〉3,156	〈主な実施内容〉 ○震災20年として防災・絵画造形展覧会の実施 ・東北と神戸の子ども達交流作品展 ・会場内でのワークショップ・共同制作「よみがえる神戸の町」を実施 ・被災地支援活動報告会と防災討論会の実施 ・阪神淡路から20年目「1.17のつどい交流会」の実施
	2014 KOBE イルミネーションバス運行	
	KOBEイルミネーションバス運行実行委員会 〈開催日〉平成26年12月5日～16日 〈実施場所〉神戸市内の福祉施設 他 〈参加人数〉2,000	〈主な実施内容〉 ○市バスにルミナリエを模した電飾を施し、市内の福祉施設等を訪問 ・施設利用者や職員の方に、震災への想いを再確認 特別養護老人ホーム、児童養護施設等約32施設
	1.17から3.11へ、防災のこころを伝える絵手紙展	
	(特非)ニיתי 〈開催日〉平成27年1月6日～2月1日 他 〈実施場所〉人と防災未来センター 他 〈参加人数〉27,000	〈主な実施内容〉 ○防災のこころを伝える絵手紙のワークショップ、展示 ・人と防災未来センターに展示し、震災の記憶、防災の心を語り継ぐ ・東北の階上小学校、女川中学校等と防災の心を描いた絵手紙を通じ、交流 ・神戸マラソンブースにおいて、水木小学校6年生が描いた絵手紙を展示し、温かい気持ちや震災の教訓を世界に発信

神戸	震災を忘れないで、考えよう	
	〈特非〉サポートステーション灘・つどいの家 〈開催日〉 平成27年1月9日 〈実施場所〉 サポートステーション灘・つどいの家 〈参加人数〉 178	〈主な実施内容〉 ○子ども、高齢者への震災の語り継ぎ、防災啓発 ・故人の冥福を祈りセレモニーを実施 ・鎮魂の音楽会 ・20年前を思い出しての炊き出し
震災から20年・当時の体験を語り伝えよう・玉津のもちつき炊き出し鎮魂のつどい		
	〈特非〉神戸環境教育研究所 〈開催日〉 平成27年1月10日 他 〈実施場所〉 神戸市立玉津第一小学校 他 〈参加人数〉 2,050	〈主な実施内容〉 ○玉津地域の住民が共同作業により、炊き出しやもちつきを実施、震災犠牲者に黙祷 ・地域住民が助け合うことの重要性を再確認し、震災体験を後世に伝えた ・住宅耐震化や家具転倒防止PR、備蓄しよう活動も実施
阪神・淡路大震災20年 東日本大震災5年 メモリアル「一行詩」と「絵画」「書・華道」展“生”		
	日本機関紙協会兵庫県本部 〈開催日〉 平成27年1月10日～12日 〈実施場所〉 兵庫県民会館 〈参加人数〉 482	〈主な実施内容〉 ○詩、絵画、書、華道のメモリアル展示 ・被災者と一般市民から募集した「一行詩」（テーマは生）と、絵画・書・華道を展示 ・震災の風化を防ぐため、阪神・淡路大震災時の被害状況を示す写真パネルを展示
震災20年 経験と教訓の継承・リメンバー神戸プロジェクト活動		
	リメンバー神戸プロジェクト 〈開催日〉 平成27年1月10日～31日 〈実施場所〉 北淡震災記念公園、 ジュンク堂書店三宮ギャラリー 〈参加人数〉 8,000	〈主な実施内容〉 ○遺構「神戸の壁」による経験と教訓の継承 ・「震災の記憶・神戸の壁保存」活動の歩み、遺構の意義、資料の展示等 ・「神戸の壁ライトアップ」の集い ・「震災の記憶・神戸の壁の歌展」震災の詞の発表、記録写真展等
～阪神・淡路大震災20年～ 震災の体験・教訓・学びを次世代に伝えるつどい事業		
	震災の体験・教訓・学びを次世代に伝えるつどい実行委員会 〈開催日〉 平成27年1月10日 〈実施場所〉 神戸市勤労会館大ホール 〈参加人数〉 300	〈主な実施内容〉 ○パネルディスカッション「震災20年KOBEからのメッセージ：ボランティアの果たす役割」 ○朗読でつづる震災手記 震災20年のつどい ・フロアにおいて、団体の活動パネル、阪神・淡路大震災の被害状況の写真展示
阪神淡路大震災20周年記念メモリアルコンサート「明日に向かって輝こう」		
	本庄ふれあいのまちづくり協議会 〈開催日〉 平成27年1月10日 〈実施場所〉 神戸市立東灘小学校 〈参加人数〉 518	〈主な実施内容〉 ○震災20年を機にした地域での防災啓発 ・震災時に小学生であった保護者に、当時の被災体験を語ってもらい大震災を振り返る ・地域の絆を深めるコンサート（ふるさと、花は咲く、しあわせ運べるように等）
1.17長田メモリアル20		
	震災復興長田の会 〈開催日〉 平成27年1月17日・18日 〈実施場所〉 新長田勤労市民センター 〈参加人数〉 296	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災メモリアル行事 ・長田区に関わる人々に震災20年の今思うこと、今後の展望を記した記録集を発行 ・長田区に関わる団体や個人、記録集の執筆者を交えて交流するあしたへ語り継ぐつどいを開催 ・被災地長田の現状、駅前再開発地域の復興状況を見て歩くメモリアルウォークを開催
ひょうご安全の日「子ども防災ひろば」防災腹話術及び防災楽習迷路の公開		
	防災腹話術研究会 〈開催日〉 平成27年1月17日 他 〈実施場所〉 JICA関西 他 〈参加人数〉 500	〈主な実施内容〉 ○防災腹話術の公開、講演会 防災腹話術の手法、練習法の教本を作成し、参加者に配布、新しい防災教育を実演広報 ○防災楽習迷路 ・防災楽習迷路を現地で組み立て、体験型の楽しい防災教室を実演公開

神戸	シンサイミライノハナPROJECT2015 ～被災地について考える～	
	(特非) Co.to.hana 〈開催日〉平成27年1月17日 他 〈実施場所〉HAT神戸 他 〈参加人数〉20,000	〈主な実施内容〉 ○震災を考えるトーク&ワークショップの開催 被災地が何を必要としているかのトークセッション ○1.17にシンサイミライノハナ(花びらの形をしたメッセージカード)に想いを込め、震災の教訓、復興の想いを発信、次世代に継承する
	1:写真展KOBÉ*HEART Vol.6 20年目の神戸 2:KOBÉ*HEARTライブ写真館 ～20年目の神戸の笑顔～	
	KOBÉ*HEART実行委員会 〈開催日〉平成27年1月17日 他 〈実施場所〉①神戸アートビレッジセンター ②長田神社前商店街・プレノ長田 〈参加人数〉1,600	〈主な実施内容〉 ○写真展KOBÉ*HEART Vol.6 ・全国の写真家60名による震災20年の神戸をテーマにした写真展 ○KOBÉ*HEARTライブ写真館 ・大きな被害を受け、人々が復興に力を合わせてきた場所で、20年を経た人々の現在の笑顔を撮影、展示 ・阪神・淡路大震災から20年の神戸の姿を3月に東北(仙台)へ届ける
	ラジオで発信ひょうご安全の日のつどい	
	震災教訓発信ラジオ実行委員会 〈開催日〉平成27年1月17日 〈実施場所〉HAT神戸 等 〈参加人数〉6,600	〈主な実施内容〉 ○1.17のつどいのラジオの発信 ・メモリアルウォーク子どもコースの生中継を実施 ・ラジオパーソナリティが、震災当時を振り返りながら、リスナーと防災について考える ・安全の日のつどい会場限定ミニFM放送を開局。来場者へのインタビューや出展ブースの紹介を中継、広く近畿エリアに発信 ・HAT会場にて、子ども向けにラジオQQ体操を実施
	神戸・三宮“祈り”そして明日へ(三宮センター街1・17追悼式)	
	三宮センター街PR委員会 〈開催日〉平成27年1月17日 〈実施場所〉神戸・三宮センター街 アートスクエアー 〈参加人数〉400	〈主な実施内容〉 ○大きな被害をうけた三宮センター街での追悼式典 ・買い物にいられた来街者の方にも献花をお願いした ・20年を経て復興した姿を見せるとともに、震災の風化を防ぐ
	つどい1・17	
	神戸・市民交流会 〈開催日〉平成27年1月17日 〈実施場所〉東遊園地 〈参加人数〉101,000	〈主な実施内容〉 ○東遊園地での1.17追悼行事 ・神戸市東遊園地での1.17のつどいにおいて、竹灯籠で1.17の文字を描き、参加者が火を灯し黙祷 ・1月17日の早朝に炊き出しを実施 ・阪神・淡路大震災及び東日本大震災の犠牲者を追悼し、震災の経験を語り継ぐ
	1.17KOBÉに灯りを in ながた	
	1.17KOBÉに灯りを in ながた実行委員会 〈開催日〉平成27年1月17日 〈実施場所〉新長田駅前広場 〈参加人数〉3,000	〈主な実施内容〉 ○「1.17 ながた」の文字形のろうそくへの点灯、鎮魂ライブ、ろうそくづくりワークショップ ・東日本大震災被災者への支援、交流ブースを開設 ・「灯り」に震災でなくなれた方々を偲び、復興の願いを込めることで、防災意識の向上と啓発
	災害に備えて!炊き出し訓練&防災啓発活動	
	(一社)兵庫県宅地建物取引業協会神戸東支部 〈開催日〉平成27年1月17日 〈実施場所〉HAT神戸なぎさ公園 〈参加人数〉1,640	〈主な実施内容〉 ○災害時の集団生活を想定した集団炊き出し・配膳訓練を実施 ・ウォーク等参加者へぜんざいの炊き出しを提供 ○防災啓発小冊子等を配布し、防災啓発活動を実施 ・不動産業務の経験・知識を活かし、来場者の耐震措置など、防災・減災に繋がる情報を提供

神戸	神戸500人委員会がんばれニッポン応援「炊き出し500人鍋」	
	こころ豊かな人づくり神戸500人委員会 〈開催日〉平成27年1月17日 〈実施場所〉HAT神戸なぎさ公園 〈参加人数〉425	〈主な実施内容〉 ○震災当時に避難所で味わった炊き出しの豚汁を1.17のつどいHAT会場にて参加者に提供 ○500人委員会が行った東北被災者支援活動、被災地の状況を報告し、被災地との連携、支援の輪をひろげる
	震災20年事業「そなえるっていいな！」	
	（一社）神戸青年会議所まちの防災推進委員会 〈開催日〉平成27年1月17日 〈実施場所〉三宮センター街 他 〈参加人数〉10,000	〈主な実施内容〉 ○震災20年として、啓発活動を実施 ・1月17日に神戸市内の各所で、「ひょうご安全の日」のPR、防災啓発ステッカーを配布
	未来に託す地域の子どもたちへ伝える大人の防災教育の大切さ（大原・桂木地区防災訓練実施）	
	（特非）大原・桂木OKサポート 〈開催日〉平成27年1月18日 〈実施場所〉大原山公園 〈参加人数〉400	〈主な実施内容〉 ○追悼行事と避難訓練の実施 ・「希望の灯り」を点火源とした、地域のとんど祭を通して、地域の安全と減災を祈願 ・とんどの後に、消火訓練、紙食器づくり、炊き出し訓練を実施 ・防災訓練・要援護者避難訓練
	兵庫県理容組合防災シンポジウム	
	兵庫県理容生活衛生同業組合 〈開催日〉平成27年1月19日 〈実施場所〉ホテル北野プラザ六甲荘 〈参加人数〉100	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災で多数の組合員が被災し、甚大な被害があった経験を踏まえ、災害時の迅速な防災対策の研修会を開催 ・ひょうご防災特別推進員による講習 ・住宅の耐震化、室内安全対策、地域における備蓄について学ぶ
	「1.17は忘れない」震災20周年メモリアルイベント 南海・東南海地震と津波から命を守り、地域の絆を考える	
	（特非）コミュニティ・サポートセンター神戸 〈開催日〉平成27年1月24日 〈実施場所〉東灘区民センター 〈参加人数〉300	〈主な実施内容〉 ○震災20周年メモリアルイベントを開催 ・黙祷、追悼音楽、踊りを通して、小さな子どもから中学生、高校生、お年寄りまで参加、地震や津波から命を守るための防災学習 ・地域防災福祉コミュニティのメンバーより安全な避難経路、地震・津波等の災害時の行動について学ぶ
HAT	神戸連携防災イベント「イザ！美かえる大キャラバン！2015」	
	HAT神戸連携防災イベント「イザ！美かえる大キャラバン！」実行委員会 〈開催日〉平成27年1月25日 〈実施場所〉JICA関西、人と防災未来センター 〈参加人数〉1,200	〈主な実施内容〉 ○子ども向け防災啓発イベント ・HAT神戸エリア関係機関が連携し、楽しみながら防災が学べる防災教育アートプログラム「イザ！カエルキャラバン！」を核として、効果的なイベントを開催 ・消防部門を中心とする行政の各機関や防災教育に取り組む学校機関、NPOをはじめとする市民団体などと連携し、国内最大規模の防災教育をテーマとしたイベントを実施
	伝えよう減災・絆 帰ってきた音楽喫茶	
	元気村・移動サービス 〈開催日〉平成27年2月1日 〈実施場所〉リバティールーム カーナ 〈参加人数〉87	〈主な実施内容〉 ○震災の思い出の共有と減災方法を学ぶ集まり ・震災当時を思い出し、一日だけの音楽喫茶「がんばろうコーヒー」を復活させ、集い、震災体験を語り継ぐ
神戸	震災20年、日本を笑いで考えよう！松元ヒロスタンダップコメディソロライブ&うたう会	
	神戸笑いつ子センター 〈開催日〉平成27年2月8日 〈実施場所〉神戸アートビレッジセンターKAVCホール 〈参加人数〉143	〈主な実施内容〉 ○被災者を元気づけるライブ ・震災から立ち上がる人間のエネルギーを太鼓の音に託した和太鼓ショー ・神戸の復興と元気をアピールし、今を生きる被災者の再生を願う「笑い」を目的としたライブ ・「しあわせ運べるように」「花は咲く」などをみんなで合唱

神戸	KOBÉフラワーフェスティバル2015 ～あの時を忘れない～	
	アニソンで神戸を元気にする会 〈開催日〉平成27年2月11日～15日 〈実施場所〉東遊園地 〈参加人数〉4,800	〈主な実施内容〉 ○東遊園地での被災者交流イベント ・しあわせ運べるようにステージ ・寸劇による、はばタン、わるタンの防災安全ステージ ・アニソンで元気を発信するステージ ・1.17～3.11今を生きる勇気の連鎖!被災者支援団体の交流ステージ ・ありがとうの気持ち(炊き出し)ブース
	第5回全国学生防災書道展	
	(特非)健康まちづくり推進協会 〈開催日〉平成27年2月12日～15日 〈実施場所〉原田の森ギャラリー 〈参加人数〉8,870	〈主な実施内容〉 ○全国の小、中、高校生を対象とした防災書道展の開催 ・兵庫県及び東日本被災地をはじめ全国より応募 ・優秀な防災書道作品700点を展示 ・展示会場にて入賞者を表彰
	防災ウォークラリー	
	(特非)兵庫県レクリエーション協会 〈開催日〉平成27年2月22日・3月1日 〈実施場所〉明石市立高丘東小学校、神戸市新長田 他 〈参加人数〉58	〈主な実施内容〉 ○防災ウォークラリーの実施 ・避難経路や避難所、防災倉庫、備蓄倉庫などをコースとしたウォークラリーを実施 ○地域の人、家族を対象に居住地の身近なところで防災について学習
	防災を考える区民のつどい	
	防災を考える区民のつどい実行委員会 〈開催日〉平成27年3月1日 〈実施場所〉神戸市灘区民ホール 〈参加人数〉330	〈主な実施内容〉 ○地域の防災活動を考えるつどい ・避難防災の賞の授賞式と活動の紹介 ・集中豪雨等から身を守る防災講話 ・住民が主体となり楽しくわかりやすく減災・防災の意識を高める ・「減災を考える」震災写真展と防災用品の展示 ・住宅耐震化やフェニックス共済のパンフレットを配布
	未来につなげ!防災の大切さ ～東日本大震災避難被災者と子どもたちの交流会	
	アジア子ども基金 〈開催日〉平成27年3月7日・8日 〈実施場所〉星の子館 他 〈参加人数〉66	〈主な実施内容〉 ○東日本大震災避難者と子ども達との交流会 ・災害が起きた時どうやって身を守るかを話し合い、防災の大切さを学ぶ
	1.17は忘れないー震災復興20年・学生が繋ぐ追悼茶会	
	(特非)いちごいちえ 〈開催日〉平成27年3月7日 〈実施場所〉有馬グランドホテル雅中庵 〈参加人数〉80	〈主な実施内容〉 ○震災10周年より継続して実施している学生による追悼茶会 ・待合室に高校生が自ら集めた震災関連資料展示 ・防災グッズを展示し防災意識の高揚を図る ・来場者には、地震等の防災関連資料を配付 ・募金箱を設置し、交流のある仙台被災者が行う「震災追悼茶会」に寄付
	キッズ防災検定	
	(特非)検定協議会 〈開催日〉平成27年3月9日 等 〈実施場所〉兵庫県内の小学校、ウェブサイト 〈参加人数〉15,000	〈主な実施内容〉 ○子ども向け防災啓発 ・阪神・淡路大震災の経験と教訓を活かし、日々の生活の中で、防災に対する意識を楽しみながら高める検定を実施 ・県内の小学校に参加者を募り、子ども向けの防災検定を試験方式で行い、合格者には認定証を発行
	声から声へ 境界線の共有ー復興支援住宅での共鳴ー	
	art contacts 〈開催日〉平成27年3月21日～31日 〈実施場所〉神戸市立海外移住と文化の交流センター 〈参加人数〉550	〈主な実施内容〉 ○写真と映像の展覧会 ・震災後の復興公営住宅に住む被災者の記録をNPO団体の活動写真家の写真と映像とともに展示 ・阪神・淡路大震災20年・語り継ぐこと リレートークの実施

神戸	東北作業所応援市 ～災害から障がいを持つ仲間を守る！～	
	ガリレオクラブインターナショナル 〈開催日〉平成27年3月21日～23日 〈実施場所〉しあわせの村 他 〈参加人数〉3,127	〈主な実施内容〉 ○東北から障がいを持っている方を招き、震災を乗り越えた神戸の作業所の人々との交流会を実施 ・東北応援市にて神戸の作業所の方と参加 ・被災地の様子や東北の方の活動、防災への取組みをまとめた冊子を作成
	もとまちハートミュージアム2015 ～復興20年、人つなぐ道～	
	もとまちハートミュージアム2015実行委員会 〈開催日〉平成27年3月27日～31日 〈実施場所〉こうべまちづくり会館、風月堂ホール 〈参加人数〉500	〈主な実施内容〉 ○子ども、障害者に対する防災啓発 ・「つなみが来たらどこに逃げる？」をテーマに車いすに乗った人と子どもたちが一緒に商店街を歩く「防災フィールドワーク」を実施 ・震災の教訓を発信するコンサート ・障がい者アート作品の展示 ・東日本大震災復興支援バザール
	第29回日本医学会総会2015関西への災害・救急医療展示	
阪神南	JMAT兵庫 〈開催日〉平成27年3月28日～31日 〈実施場所〉神戸ポートアイランド市民広場 〈参加人数〉8,000	〈主な実施内容〉 ○日本医学会総会2015関西において、災害・救急の活動の普及 ・災害・救急医療展示 ・災害が発生した際に、急性期から慢性期において医療救護活動を行う「JMAT兵庫」について、活動内容等のパネルやパンフレットを作成し、広く県民に紹介
	震災を忘れない！（減災啓発と追悼コンサート）	
	音楽と兵庫の食を楽しむタベ実行委員会 〈開催日〉平成27年3月28日 他 〈実施場所〉兵庫楽農生活センター 〈参加人数〉2,133	〈主な実施内容〉 ○来場者向けの防災啓発活動 ・みんなで逃げよう減災防災運動の推進 ・家庭における備蓄の推進 ○神戸と東日本ゆかりのアーティストによる鎮魂・追悼のコンサート
	家具転倒防止器具及び家庭用火災警報器取り付けの啓発及び、家具転倒防止器具及び家庭用火災警報器の取り付け作業	
	（公財）尼崎市シルバー人材センター 〈開催日〉平成26年8月 〈実施場所〉尼崎市内全戸	〈主な実施内容〉 ○家具転倒防止器具及び家庭用火災警報器取り付け啓発 ・チラシを作成し尼崎市内全戸配布 ・市内の家庭に訪問し、器具等の取り付けを普及
阪神南	防災・減災カルタ等による地域・学校における防災学習の推進	
	（特非）兵庫県暮らしにやさしい防災・減災 〈開催日〉平成26年9月25日 他 〈実施場所〉小・中学校、幼稚園、高齢者・障害者施設など 〈参加人数〉745	〈主な実施内容〉 ○カルタ等による子どもへの防災学習 ・芦屋市を中心とした県内各地において、幼児、高齢者、障害者への防災教育を実施 ・「英語カルタ」を用い外国人への啓発を実施 ・阪神・淡路大震災の経験にもとづき防災士による講演会・防災啓発
	海辺体験“自然の豊かさ、自然のこわざ”～海辺での防災学習、自然観察、浜辺クリーンアップ	
	浜・川・山の自然たんけん隊 〈開催日〉平成26年11月1日 他 〈実施場所〉夙川河口の御前浜 他 〈参加人数〉959	〈主な実施内容〉 ○「11.5 津波防災の日」をふまえて海辺で自然体験イベントを行うとともに震災や津波の問題について学ぶプログラム ・親子参加の募集を行い、子どもたちに津波のクイズなどをし、津波が来れば早く高く遠くに避難することを伝え、津波避難訓練をかねて楽しく学習
	東日本大震災復興支援にみる兵庫県南部地震から伝承されたもの・伝承されなかったもの～子ども達の東日本大震災支援活動と兵庫県南部地震 伝承・防災・減災～（記録誌作成）	
	T・C・C学際研究所 〈実施期間〉平成26年11月1日～平成27年3月31日 〈実施場所〉全国の関係機関へ配布 〈参加人数〉800	〈主な実施内容〉 ○兵庫県南部地震からみる東日本大震災支援活動を記した記録誌を発行 ・子どもたちの活動報告を中心として啓蒙活動に寄与 ・全国の関係機関へ配布する （配布先：全国の公共施設、自治体、企業、学校、防災関連NPO、図書館等）

阪神南	地域の外国人住民との共生災害学習「暮らしの安心・安全2014」	
	こくさいひろば芦屋 〈開催日〉平成26年12月14日 他 〈実施場所〉芦屋市立潮見小学校 〈参加人数〉500	〈主な実施内容〉 ○外国人に対する防災学習 ・町歩きをしながらの避難訓練 ・AED使用体験、ハザードマップづくり ・防災学習として、家具の転倒防止対策、非常時の持ち出しの点検、情報サイトの紹介、備蓄食品の紹介 ・防災学習で理解したこと、体験した地震や津波の体験発表
	確実に伝えよう震災20年 1・17追悼メモリアル地域交流餅つき大会	
	(特非)たまり場 〈開催日〉平成26年12月21日 〈実施場所〉グループホーム西宮 〈参加人数〉250	〈主な実施内容〉 ○地域の連帯を誓い、犠牲者の鎮魂を願う1.17追悼メモリアルの実施 ・震災を風化させないように、地域の人々が協力し、震災翌年から続けている餅つきを実施し、震災未経験者と交流
	子ども防災交流会 2014 in HYOGO&防災・減災啓発ツール開発・実践事業	
	(特非)さくらネット 〈開催日〉平成27年1月11日 他 〈実施場所〉兵庫県民会館、県内小中高等学校 〈参加人数〉890	〈主な実施内容〉 ○子ども防災・減災啓発ツールの開発・活用と防災活動に取り組む若者の交流会 ・親子で楽しみながら学べる防災ぬり絵すごろく、避難所検討ツールを活用 ・防災に取り組む若者達が現在の活動の意見交換や、思いを共有
	阪神・淡路大震災20年のつとめ「活かそう未来へ 体験者からの伝言」	
	安井地区自治会連合会 〈開催日〉平成27年1月11日 〈実施場所〉安井市民館全館 〈参加人数〉500	〈主な実施内容〉 ○地域での防災啓発事業 ・追悼式、震災記録写真展示 ・人と防災未来センター「語り部」による震災体験講演会 ・「新しい非常食を体験しよう」食堂 ・日々の生活にも役立つ非常食と非常時備品の展示・体験コーナー ・広げよう防災の輪・つなげよう音楽の絆「うたごえきずなコンサート」
	1.17 忘れられない町と人々 震災の記憶から記録へ そして 防災・減災 人の輪	
	千歳町自治会 〈開催日〉平成27年1月17日～19日 〈実施場所〉ギャラリー小さい芽 他 〈参加人数〉100	〈主な実施内容〉 ○地域による追悼行事 ・震災前の懐かしい町内、震災時の悲惨な記録、美しく復興した町内の様子を住民から写真の提供を受け写真展を開催 ・町内全家庭に震災当時の様子、振り返って思うこと、今後の防災対策のアンケート
	鳴尾東防災の日「1.17をわすれない」	
	鳴尾東コミュニティ協議会 〈開催日〉平成27年1月12日 〈実施場所〉西宮市立鳴尾東小学校 〈参加人数〉800	〈主な実施内容〉 ○地域による追悼行事、防災啓発 ・1.17の鎮魂のために献灯と献花 ・震災記録映画の上映と写真パネル展等の展示により記憶を再生 ・防災訓練、炊き出し（餅、豚汁）、テント張り等避難所の設置、家具転倒防止器材の紹介等
	ー1.17は忘れないー 震災20年鎮魂の雪地藏づくりと交流の雪まつり	
	スポーツクラブ21安井 〈開催日〉平成27年1月16日・17日 〈実施場所〉西宮市立安井小学校 〈参加人数〉700	〈主な実施内容〉 ○震災直後からの富山県のボランティアグループとの交流を通じた震災の記憶の継承と防災啓発 ・雪地藏の製作や追悼行事等を通じ、震災の経験を子どもたちに伝える ・地域住民による炊き出し訓練
	阪神淡路大震災の子どもたちへの継承事業	
	(社福)のぞみ会「浜風の家」 〈開催日〉平成27年1月17日 〈実施場所〉浜風の家 〈参加人数〉1,541	〈主な実施内容〉 ○子どもに対する防災啓発 ・阪神・淡路大震災20年目メモリアル行事の開催 ・震災メモリアルと避難訓練、野外炊飯 ・追悼コンサート、震災体験談

阪神南	はらっぱ防災プロジェクト2014 ～伝え、備え、みんなで活かそう～	
	〈(特非)はらっぱ〉 〈開催日〉 平成27年1月18日 他 〈実施場所〉 はらっぱ保育所 〈参加人数〉 350	〈主な実施内容〉 ○震災祈念イベント「あの日を想って」 ・炊き出し・非常食の試食 ・わが家の帰宅ルート・避難マニュアル作成 ・人と防災未来センターの見学 ・心肺蘇生講習会の開催
	年末の防災セミナー・訓練会	
	義心館西支部 〈開催日〉 平成27年1月18日 〈実施場所〉 大庄おもしろ広場 〈参加人数〉 160	〈主な実施内容〉 ○空手道場と地域住民との防災啓発事業 ・応急救急セミナー（心肺蘇生・AED講習・簡易止血法） ・応急救助セミナー（簡易担架搬送、バケツリレー） ・炊き出し訓練
	阪神淡路大震災20年高齢者への「家内安全」「備蓄」広報キャンペーンと「復興住宅と地域を結ぶ ～笑顔ふれあい祭り～」	
	地域を結ぶ笑顔の会 〈開催日〉 平成27年2月14日 〈実施場所〉 尼崎市立小田公民館 〈参加人数〉 290	〈主な実施内容〉 ○復興住宅と地域での防災啓発活動、ふれあいまつりの開催 ・個別訪問やイベントを通じ、今度の災害に備えるための資料の配布 ・第11回笑顔ふれあいまつりにおいて、「室内安全」「備蓄」をテーマとした寸劇、展示
阪神北	傾聴ボランティア養成講座 ～災害時・平常時でのケアの連携	
	傾聴ネットワークまど 〈開催日〉 平成27年2月23日 他 〈実施場所〉 尼崎市立中央公民館 他 〈参加人数〉 81	〈主な実施内容〉 ○災害時にも活躍する傾聴ボランティアの育成 ・傾聴ボランティア入門連続講座の開催 ・阪神・淡路大震災の被災高齢者への傾聴、室内安全、備蓄のすすめ
	防災安全対策啓発事業	
	〈公社〉芦屋市シルバー人材センター 〈開催日〉 平成27年3月 〈実施場所〉 芦屋市内全戸 〈参加人数〉 芦屋市内全戸	〈主な実施内容〉 ○家具転倒防止器具及び家庭用火災警報器取り付け啓発 ・チラシを作成し芦屋市内全戸配布 ・市内の家庭に訪問し、器具等の取り付けを普及 ・フェニックス共済の加入を促進する内容も掲載
	台所の防災2014	
	芦屋韓国朝鮮料理教室 〈開催日〉 平成27年3月19日 他 〈実施場所〉 芦屋市民センター調理室 〈参加人数〉 63	〈主な実施内容〉 ○外国人に対しての料理教室を活用した防災啓発 ・震災のDVDによる防災学習 ・ひょうご防災特別推進員を招いての講習会 ・備蓄品を用いて料理、保存食の作り方
阪神北	ふれあい芦屋マダン2015 -安心・安全・共生のまちづくり-	
	ふれあい芦屋マダン2015実行委員会 〈開催日〉 平成27年3月28日 〈実施場所〉 芦屋市立山手小学校 〈参加人数〉 1,000	〈主な実施内容〉 ○外国人参加の地域イベントでの防災啓発 ・防災スタンプラリーの実施 ・ひょうご防災リーダーの防災のお話 ・神戸市内の団体と連携しての東北物産展 ・20年となる阪神・淡路大震災の写真展示 ・備蓄用食材のブースを設置
阪神北	第2回震災復興フェスティバル ～気持ちの灯を三田から東北へ～	
	〈一社〉三田青年会議所 〈開催日〉 平成26年5月11日 〈実施場所〉 有馬富士公園 〈参加人数〉 8,390	〈主な実施内容〉 ○震災復興をテーマとしたフェスティバルを開催 ・東日本大震災の被害状況・復興状況の紹介 ・消防署員による防災講話や煙体験実習 ・地域防災マップの展示 ・防災倉庫の紹介 ・東日本大震災被災者との交流

阪神北	宝塚1万人のラインダンス ～大震災への想いをあらたに～	
	宝塚1万人のラインダンス実行委員会 〈開催日〉平成26年11月1日 〈実施場所〉武庫川河川敷 〈参加人数〉4,563	〈主な実施内容〉 ○宝塚トリプル周年を記念して開催する、武庫川河川敷での市民参加イベント ・防災ラジオのPR、防災マップの配布 ・宝塚市消防本部による子ども防災教室の開催 ・防災をテーマにした風づくり、大きな貼り絵作製 ・台風11号で流失したモニュメント「生」の再建 ・東日本大震災の被災地から2グループを招いての交流
	かわにし音灯り2014 ～震災鎮魂の祈り～	
	川西市商工会 〈開催日〉平成26年11月2日 〈実施場所〉川西市総合体育館駐車場 〈参加人数〉8,000	〈主な実施内容〉 ○川西市商工会による追悼、防災啓発イベント ・防災活動ブース設置、パネル展示、消防署員による実演演習 ・キャンドルナイト（震災復興への追悼） ・追悼コンサート ・被災地の特産品販売
	防災フェア ～皆で守ろう わが街・いのち～	
	能勢口商業協同組合 〈開催日〉平成26年12月13日 〈実施場所〉川西能勢口駅東側・阪急高架北側高架沿い 〈参加人数〉800	〈主な実施内容〉 ○地域の商業組合による防災フェア ・救急講習（AED）、消火器操作訓練 ・消防車、JAF車の展示等 ・防災講話、防災パネル展示
	阪神淡路大震災から20年 伝えよう「教訓と防災の備え」そして地域の絆を高めるまちづくり（大和夢ナリエ）	
	大和の夢かなえたい実行委員会 〈開催日〉平成26年12月20日～平成27年1月17日 〈実施場所〉平木谷池公園南側及び能勢電鉄畦野駅前ロータリー 〈参加人数〉17,000	〈主な実施内容〉 ○地域での防災啓発イベントと防災訓練、学習 ・震災記録・写真・ポスター等防災情報コーナー、家具転倒防止、身を守る方法等のボード設置 ・小学校区を対象とした防災訓練、ウォークラリーによる避難経路の確認 ・炊き出し、ライトアップ、地域との交流会
	第20回兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）犠牲者追悼のつどい あなたの思いを灯してください ～失った命の数をろうそくの灯火に込めて～	
	ボランティア団体ユー・アイ・アソシエーション 〈開催日〉平成27年1月16日・17日 〈実施場所〉昆陽池公園南広場 〈参加人数〉5,700	〈主な実施内容〉 ○ろうそくによる追悼事業 ・震災翌年から伊丹昆陽池公園にて開催 ・防災意識、自然災害に対する備えを啓発 ・テレビ、新聞等により追悼の思いを全国に発信
東播磨	阪神大震災20周年ひこばえコンサート&トーク	
	阪神大震災を考える会 〈開催日〉平成27年1月17日 〈実施場所〉宝塚市立男女共同参画センター・エル 〈参加人数〉60	〈主な実施内容〉 ○防災講演会 ・震災体験を語り継ぐ意味と若い世代の被災者支援活動 ○追悼コンサート ・やさしさと命の大切さを伝える心打つ歌声とハープの演奏で癒やしと励ましの時間を共有
	尾上地区防災・減災フェスティバルならびに避難訓練	
	養田まちづくり委員会 〈開催日〉平成26年12月21日 〈実施場所〉尾上町養田公会堂 〈参加人数〉511	〈主な実施内容〉 ○地域での防災啓発事業 ・消火訓練、心肺蘇生訓練の実施 ・佐用町の水害復興を視察し、意見交換 ・フェニックス共済の加入促進
東播磨	「1.17を忘れない たかさご集会」等	
	防災リーダーたかさご 〈開催日〉平成27年1月18日 他 〈実施場所〉曽根町公民館 他 〈参加人数〉1,100	〈主な実施内容〉 ○住民を主体に防災活動を実施 ・防災講習会・救急・救命の実演 ・台風、災害時の地域対応についての学習 ・家具の転倒防止 ・避難所開設HUG（高砂市版避難所運営ゲーム）

東播磨	給食施設における緊急時相互支援実地訓練	
	明石給食施設協議会 〈開催日〉平成27年1月27日 〈実施場所〉高齢者総合福祉施設ウェルフェア・グランデ明石 〈参加人数〉110	〈主な実施内容〉 ○給食施設間の緊急時連絡訓練及び実地訓練を実施 ・「地震により被災したために食事が提供できなくなった」と想定し、会員施設間で食事提供支援するため訓練を実施 ・緊急時連絡訓練及び実地訓練を企画・運営・評価するためのワーキング会議の開催
北播磨	加古川グリーンシティ防災まちづくり推進事業	
	加古川グリーンシティ防災会 〈開催日〉平成27年3月28日 他 〈実施場所〉加古川グリーンシティ 〈参加人数〉1,600	〈主な実施内容〉 ○マンションでの防災啓発事業 ・中高層住宅災害に特化した防災訓練実施及び安全対策の実施 ・子どもから大人までみんなで楽しめるDIG防災ゲーム ・防災減災啓発学習の実施、ちからこ部（特技登録）及びあったカード（要援護者対策）の登録啓発
	2014 三木さんさんまつり&防災意識の向上と東日本震災復興支援	
	三木さんさんまつり実行委員会 〈開催日〉平成26年10月5日 〈実施場所〉三木市緑が丘町 〈参加人数〉17,000	〈主な実施内容〉 ○まつりでの防災啓発 ・舞子高校生のステージでの防災活動、東日本でのボランティア活動報告 ・消火器による消火訓練 ・消防隊員によるAED心肺蘇生訓練 ・消防車の展示、消防防災服での写真撮影
淡路	つみっく防災スクール	
	（特非）つみっくくらぶ 〈開催日〉平成26年11月1日 他 〈実施場所〉県内各施設、学校 〈参加人数〉2,260	〈主な実施内容〉 ○県内各地で大型木製ブロック「つみっく」による防災イベントを実施 ・「秘密基地遊び」→「ちびっこシェルター」→「避難所のプライベート空間」の変化を、子供を含めたイベントの中で体験 ・防災ゲーム（クロスロード）を使って、防災リーダー、自治会、大人向けの啓発 ・東日本大震災での使用例の活動報告
	防災活動活性化推進シンポジウムと避難訓練	
	兵庫県隊友会神戸西支部 〈開催日〉平成26年12月6日・7日 〈実施場所〉県立三木山森林公園 等 〈参加人数〉200	〈主な実施内容〉 ○三木山森林公園における避難訓練 ・施設職員、来場者参加の避難誘導訓練 ・避難者が自力により100分で作る避難小屋 ・食中毒を避ける食糧備蓄の方法と炊き出し訓練 ・防災研修
淡路	みんなでつながり加西のきずな	
	ボランティアのついで実行委員会 〈開催日〉平成27年1月24日 〈実施場所〉加西市健康福祉会館 〈参加人数〉700	〈主な実施内容〉 ○防災ボランティアの役割、平時の助け合いによる防災意識がテーマの講演会 ・小中学生、一般のボランティア体験発表 ・ボランティア体験・防災に係る体験 ・炊き出し訓練
淡路	福良地区防災フェスタ	
	福良地区防災フェスタ実行委員会 〈開催日〉平成26年9月28日 〈実施場所〉福良港津波防災ステーション 〈参加人数〉500	〈主な実施内容〉 ○防災フェスタの開催 ・防災講演 ・防災グッズの展示、津波に関する防災クイズ ・フェニックス共済制度の啓発 ・津波からの避難路等を確認する街あるき ・非常食の試食、炊き出し訓練の実施

淡 路	震災20年記念「防災意識高揚のつどい」	
	ウエストコーストぐんげ商店街協同組合 〈開催日〉平成27年1月17日 〈実施場所〉復興拠点ゾーンコミュニティ住宅前広場 〈参加人数〉200	〈主な実施内容〉 ○商店街による追悼、防災訓練、啓発 ・緊急避難訓練と自分を守る防災遊びの実施 ・自家発電を活用しての炊き出し体験 ・鎮魂灯としての花キャンドル、竹筒灯籠を設置し黙祷する ・鎮魂のハンドベル、消防隊ラッパ演奏、和太鼓演奏
	ひょうご安全の日推進事業「災害対応力を身につけよう!!」	
	日本赤十字社兵庫県支部 〈開催日〉平成27年2月7日 〈実施場所〉淡路島東浦サンパーク 〈参加人数〉400	〈主な実施内容〉 ○大規模な防災訓練の実施 ・ボランティアセンターの立ち上げ、運営、救護所の開設、炊き出し準備等の設営訓練 ・仮設診療所設置、救援物資の搬送・配布、無線通信訓練 ・災害時に役立つ技術の習得コーナー、健康相談、パネル展示等
	「防災減災の日」啓発活動	
	洲本市建設業協同組合 〈開催日〉平成27年3月27日 他 〈実施場所〉洲本市文化体育館 〈参加人数〉43	〈主な実施内容〉 ○地域での防災啓発 ・講習会を開催し、防災に関する啓発活動を行う ・「防災・減災の日」の1週間、洲本市各地に横断幕、のぼりを設置し防災・減災のPR活動を実施
	〈参加人数合計〉696,298	

② 共同事業

複数のNPOや団体が1つのグループを結成し、特定の分野における復興過程の総括や、今後の災害に備える上での課題に取り組む事業で、阪神・淡路大震災20年に当たり、ひょうご安全の日推進県民会議が阪神・淡路大震災復興基金の支援を得て、新たに助成を行ったもの。

まちづくり	
「阪神・淡路における市民まちづくり支援の20年と今後の教訓」	
復興市民まちづくり支援研究会 〈開催日〉平成27年1月16日・17日 他 〈実施場所〉デザイン・クリエイティブセンター神戸 他 〈参加人数〉284	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災からの市民まちづくりを振り返り検証 ・公開研究会 ・市民まちづくり活動当事者へのヒアリング ・ディスカッション「朝まで神戸復興塾」等
NPO・ボランティア活動	
兵庫県NPO中間支援組織の20年	
中間支援の20年研究会 〈開催日〉平成27年1月16日 〈実施場所〉神戸クリスタルタワー 〈参加人数〉200	〈主な実施内容〉 ○震災後20年間の中間支援組織の役割・影響を分析し報告 ・中間支援団体(26団体)の調査・ヒアリング ・研究会での分析、報告書の作成
阪神・淡路大震災20年事業 これからの「災害ボランティアセンター」を考える全国フォーラム	
災害ボランティア支援フォーラム実行委員会 〈開催日〉平成27年2月8日 〈実施場所〉神戸ポートピアホテル 〈参加人数〉270	〈主な実施内容〉 ○大規模災害時に備えた災害ボランティアセンターのあり方等に関するフォーラムの開催 ・ボランティア元年から20年を振り返る講演 ・今後の災害ボランティア活動についてのパネルディスカッション
子ども・青少年等次世代への継承	
学生による「神戸の教訓」・「現場のノウハウ」を発見し継承する試み	
阪神・淡路大震災の「記録」・「記憶」を継承し活用する会 〈開催日〉平成26年4月1日～平成27年3月31日 〈実施場所〉神戸市立地域人材支援センター 他 〈参加人数〉延べ3,100	〈主な実施内容〉 ○学生が阪神・淡路大震災の記録の調査や関係者からの聞き取り等 ○学生による「神戸の教訓」「現場のノウハウ」等を1.17のついでで展示
次代の地域を担う子どもたちに災害への備えの大切さを伝えるワークショップの実施	
つなぐ手プロジェクト 〈開催日〉平成26年6月14日 他 〈実施場所〉尼崎青少年センター 他 〈参加人数〉311	〈主な実施内容〉 ○防災意識高揚のためのワークショップの開催 ○ワークショップの意見を踏まえた防災グッズの作成
阪神・淡路大震災から未来へ	
「阪神・淡路大震災から未来へ」実行委員会 〈開催日〉平成26年11月2日 〈実施場所〉神戸学院大学ポートアイランドキャンパス 〈参加人数〉300	〈主な実施内容〉 ○若者や住民の防災意識向上を図る国際シンポジウムの開催 ・アメリカ危機管理局関係者の講演 ・アジア諸国とともに震災の教訓を考えるパネルディスカッション ・避難シミュレーションなど体験型ワークショップ
子どもの頃の被災体験を語る	
子ども・若者防災研究会 〈開催日〉平成26年12月23日 他 〈実施場所〉兵庫県民会館 他 〈参加人数〉49	〈主な実施内容〉 ○「子どもの頃の被災体験を語る会」の開催 ・震災当時の子どもや青少年リーダー、指導者が当時を検証 ・神戸・姫路・豊岡の県内3ヵ所で開催
全国防災ジュニアリーダー育成合宿	
全国防災ジュニアリーダー育成事業実行委員会 〈開催日〉平成26年12月25日～27日 〈実施場所〉国立淡路青少年交流の家 〈参加人数〉200	〈主な実施内容〉 ○次世代の防災の担い手である中学生・高校生を対象としたリーダー育成合宿

「くらし再建事業」の継続プログラムの開発と支援	
くらし再建事業支援研究会 〈開催日〉平成27年2月2日・3日 〈実施場所〉コープこうべ生活文化センター 他 〈参加人数〉700	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災を契機に活動を開始した10特定非営利活動法人の活動成果の情報発信 ○東日本大震災での生産品即売会、被災者との交流会の開催
地 域	
震災20周年共同事業 SUMA あそBOUSAI まなBOUSAI	
SUMA あそBOUSAI まなBOUSAI 実行委員会 〈開催日〉平成26年5月11日 〈実施場所〉神戸市立若宮小学校 他 〈参加人数〉800	〈主な実施内容〉 ○須磨海岸部の住民、企業、学校、行政、学生などが一体となった防災訓練の実施 ・観光客等の避難誘導訓練 ・煙体験、水消火器体験、起震車体験 ・阪神・淡路大震災時の取組の展示 等
まちなか防災スクランブル「よろず防災相談室」	
まちなか防災スクランブル実行委員会 〈開催日〉平成26年9月20日～10月19日 〈実施場所〉園田阪急プラザ・アップルギャラリー 〈参加人数〉1,162	〈主な実施内容〉 ○住民の防災意識の向上を図るため、空き店舗を活用した展示・相談コーナーの設置 ・過去の災害の写真、防災グッズ等の展示 ・防災士による防災・減災の取組みの相談 等
防災訓練モデル事業「防災ふれあいウォーク津波災害から自分自身や地域を守るために!」	
防災ふれあいウォーク実行委員会 〈開催日〉平成26年11月16日 他 〈実施場所〉武庫川女子大学総合グラウンド他 〈参加人数〉80	〈主な実施内容〉 ○実践的な津波避難訓練として防災ふれあいウォークの開催 ・津波浸水区域や津波避難ビル等の確認 ・非常食試食 ○阪神・淡路大震災当時を振り返るつどいの開催
その他	
毎月17日を防災・減災の日に ～そなえるって、い～な(17)!～	
防災・減災の日確立協力会 〈開催日〉平成26年4月12日～12月17日 〈実施場所〉三宮商店街他 〈参加人数〉－	〈主な実施内容〉 ○毎月17日を「防災・減災の日」として啓発を実施 ・三宮商店街などでの啓発シールの配布 ・ラジオ関西、サンテレビ、神戸新聞等での情報発信
県民フォーラム「今考えよう、災害時医療」～福祉避難所船の可能性～	
兵庫県民の医療と福祉を守る会 〈開催日〉平成26年5月17日 〈実施場所〉兵庫県医師会館 他 〈参加人数〉348	〈主な実施内容〉 ○福祉避難船を活用した海からの支援を可能とするしくみづくりに関するフォーラムの開催
阪神・淡路大震災から20年 伝える備える活かす防災啓発キャンペーン	
防災啓発キャンペーン実行委員会 〈開催日〉平成26年10月2日～平成27年3月31日 〈実施場所〉神戸ハーバーランド高浜岸壁一帯 他 〈参加人数〉55,000	〈主な実施内容〉 ○ラジオ関西まつりでのひょうご防災特別推進員による啓発 ○サンテレビ「きらり☆けいざい」での防災コーナーの実施 ○神戸新聞「防災新聞」での減災の取組みの啓発
震災とアスベスト ～阪神・淡路から20年の教訓を全国へ次世代へ～	
震災アスベスト研究会 〈開催日〉平成27年1月12日 〈実施場所〉神戸市勤労会館 〈参加人数〉200	〈主な実施内容〉 ○震災時の石綿による健康被害に関する県民アンケートの実施 ○シンポジウム、研究者等による資料「アスベストリスク」で情報発信
ITを活用して災害対応体験を通じた、ノウハウの若者への継承・啓発イベント	
災害七日前プロジェクト実行委員会 〈開催日〉平成27年3月30日 〈実施場所〉JICA関西、旧大庄西中学校 〈参加人数〉400	〈主な実施内容〉 ○インターネットを活用して避難所運営や被災地支援を効率的に行う訓練の実施

③ 実践活動事業

地域住民や学生グループが行う防災訓練や防災学習など、次の災害に備えた実践的な事業で、阪神・淡路大震災20年に当たり、ひょうご安全の日推進県民会議が阪神・淡路大震災復興基金の支援を得て、新たに助成を行ったもの。

神戸地域	
六甲アイランド島まるごと防災講習会	
六甲アイランドまちかどネット（東灘区） 〈開催日〉平成26年6月6日 〈実施場所〉神戸ファッション美術館（オルビスホール） 〈参加人数〉350	〈主な実施内容〉 ○六甲アイランド島内の住民、企業、学校関係者の地域防災力を向上させるため、防災講演会を開催 講師：人と防災未来センター 河田恵昭センター長
防災ずきんを活用した実践的避難訓練	
六甲アイランド地域振興会（東灘区） 〈実施期間〉平成26年8月15日～10月30日 〈実施場所〉神戸市立向洋中学校 〈参加人数〉500	〈主な実施内容〉 ○神戸市立向洋中学校生の家庭科授業にて防災ずきんの製作 ○それを使用しての地域避難訓練に参加 11月17日 ひょうご防災特別推進員指導
「1.17は忘れない」インターナショナルスクールにおける防災学習と防災訓練	
神戸ドイツ学院（東灘区） 〈開催日〉平成26年11月25日 〈実施場所〉神戸ドイツ学院 〈参加人数〉70	〈主な実施内容〉 ○被災経験者の講話を聴く ○防災カルタ取り、災害関連のDVDを見る ○負傷者の搬送訓練、救援訓練、非常食試食会
まちかど減災プロジェクト	
住吉呉田まちづくりの会（東灘区） 〈開催日〉平成26年11月30日 他 〈実施場所〉呉田会館 他 〈参加人数〉600	〈主な実施内容〉 ・京都大学防災研究所の畑山満則准教授による指導で以下のプロジェクト実施 ○防災まちづくり勉強会 11月30日 ○防災パネル展示とクイズ 12月21日 ○津波を想定した勉強会と避難訓練 1月25日
地域のぼうさいマップづくり	
中山手通四丁目町会 若人の会（中央区） 〈開催日〉平成26年7月24日・31日 他 〈実施場所〉神戸市立こうべ小学校及びその校区 〈参加人数〉80	〈主な実施内容〉 ○防災マップ作成 事前説明会 6月8日 マップづくりイベント 7月24日（1日目インタビュー）7月31日（2日目マップづくり） ・子供たちと地域住民が防災の観点で街歩きを行い、マップを作成 ・企業や店舗にAED設置の有無、使用時間帯などのアンケートをとり、マップ作成に反映
東川崎防災ジュニアチームによる「津波避難訓練、救命救急訓練、炊き出し訓練」の実施	
東川崎ふれあいのまちづくり協議会防災部会東川崎防災ジュニアチーム（中央区） 〈開催日〉平成26年8月22日・23日 〈実施場所〉東川崎地域福祉センター 他 〈参加人数〉163	〈主な実施内容〉 ○宿泊訓練 ・消防訓練 神戸市民防災総合センター ・防災ゲーム及び宿泊訓練 東川崎地域福祉センター ・炊き出し訓練と非常食体験 ○防災訓練の実施 ・車椅子での津波避難訓練 ・市民救命士による救命救急講習 ・炊き出し訓練

避難訓練グレードアッププロジェクト	
避難訓練グレードアッププロジェクトチーム (神戸学院大学学生グループ) (中央区) 〈実施期間〉平成26年10月11日～11月2日 〈実施場所〉神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス 〈参加人数〉300	〈主な実施内容〉 ○地震発生を想定した避難訓練 1回目 10月11日 2回目 10月21日 3回目 11月2日 ・大学生・高校生・一般市民の参加 ・ICチップを用い避難者管理システムを確認 ・炊き出し、非常食試食会 ・神戸学院大・前林教授が指導
いっしょに防災を学ぼう、いっしょに作って食べよう	
HAT神戸脇の浜 6号棟・7号棟・13号棟・14号棟 自治会 (中央区) 〈開催日〉平成26年11月18日 〈実施場所〉脇の浜地域福祉センター 〈参加人数〉150	〈主な実施内容〉 ○防災士による講義 ・講義後各棟ごとに集まり避難路の確認 ○炊出し訓練
兵庫区内保育所防災フェア2014	
神戸市兵庫消防団 (兵庫区) 〈開催日〉平成26年11月11日 〈実施場所〉湊川公園／兵庫区公会堂 〈参加人数〉400	〈主な実施内容〉 ○震災対応訓練 ・子供向け防災教室 (地震への対処、火災時の避難方法) ・非常持出品、備蓄品の説明
1.17震災追悼デイ	
神戸市立浜山小学校PTA (兵庫区) 〈開催日〉平成27年1月15日・17日 〈実施場所〉神戸市立浜山小学校 〈参加人数〉360	〈主な実施内容〉 ○神戸市シェイクアウト訓練 1月15日 ・消防の指導のもと津波を設定した避難訓練と引渡訓練 ・地域住民とともに実施 ○追悼集会 1月17日 ○炊出し訓練 ・PTA、浜山婦人会とともに実施
湊川・会下山震災から20年 安全推進事業	
神戸市青少年育成協議会 会下山支部 (兵庫区) 〈開催日〉平成27年1月17日 〈実施場所〉神戸市立湊川中学校／会下山小学校 〈参加人数〉1,500	〈主な実施内容〉 ○避難訓練・炊出し訓練 (消防の協力) ○防災講演会 ・語り部さんの講話
和田岬地域総合防災訓練	
和田岬校区防災福祉コミュニティ (兵庫区) 〈開催日〉平成27年1月24日 〈実施場所〉ノエビアスタジアム周辺 〈参加人数〉280	〈主な実施内容〉 ○総合防災訓練 ・要援護者支援、救急救命、初期消火、起震車体験 ・中学生の放水訓練 ・中学生と保護者による炊き出し訓練など (消防団の協力)
菊水地域住民みんなの防災訓練	
菊水校区防災福祉コミュニティ (兵庫区) 〈開催日〉平成27年2月7日 〈実施場所〉菊水公園 〈参加人数〉230	〈主な実施内容〉 ○地震発生を設定した避難訓練 ・地震、煙体験 ・搬送訓練 ・消火訓練 ・給水訓練 ・ジャッキ救出と担架搬送 ・炊出し訓練 (紙食器を作って食べる) (消防署の指導)

1・17を忘れない！須磨区防災福祉コミュニティ大会	
須磨区防災福祉コミュニティ等連絡会議（須磨区） 〈開催日〉平成26年10月26日 〈実施場所〉椿谷公園 〈参加人数〉700	〈主な実施内容〉 ○総合訓練実施 ・消火・救護・救助・避難訓練 ○各種体験 ・煙、水中歩行、地震体験車、簡易担架取扱、車椅子取扱、資機材取扱
防災カルチャー教室の開催	
須磨浦通6丁目自治会専門委員会（須磨区） 〈開催日〉平成27年3月29日 他 〈実施場所〉ハビテ八本松駐車場 〈参加人数〉200	〈主な実施内容〉 ○防災用品の展示、非常食の試食会
星陵台地区子ども防災リーダー体験研修会	
星陵台ふれあいのまちづくり協議会（垂水区） 〈開催日〉平成26年8月4日 〈実施場所〉神戸市垂水消防署 〈参加人数〉24	〈主な実施内容〉 ○消防署見学と初期消火訓練 ・地区子ども防災リーダーが消防署員の講話とビデオ鑑賞、消火器使用による初期消火訓練に参加 ・簡易担架使用による救出訓練
「神戸市消防学校体験入学～上級コース」による防災学習	
兵庫県立舞子高等学校環境防災科（垂水区） 〈開催日〉平成27年1月21日 他 〈実施場所〉神戸市消防学校 〈参加人数〉40	〈主な実施内容〉 ○消防学校体験入学 1・2年生 ・放水訓練、煙体験、救助訓練、ロープ結索訓練等 ・初級コース 2月16日 ・上級コース 1月21日～22日
災害時要援護者支援事業	
塩屋北ふれあいのまちづくり協議会（垂水区） 〈開催日〉平成27年3月14日 〈実施場所〉塩屋北地域福祉センター 〈参加人数〉100	〈主な実施内容〉 ○災害時要援護者支援の学習 ・安否確認方法学習（神戸市保健福祉局の指導） ・簡易担架、ハンディキャンパー等資機材取扱講習（消防士OBの指導）
震災20年企画「1.17を忘れない～これからの防災～」	
県営鹿の子台南鉄筋住宅自治会（北区） 〈開催日〉平成26年10月12日 〈実施場所〉鹿の子台南鉄筋住宅集会所及び広場 〈参加人数〉96	〈主な実施内容〉 ○防災ワークショップ 防災士指導の体験コーナー（紙食器、水囊づくり） ○起震車での地震体験、消防車と消防着の体験（消防の協力） ○災害時を想定した試食会 ○震災時の資料展示
みんなで助かり隊（帰宅支援マップ「たすかるマップ」の有効利用）	
藤原台ふれあいのまちづくり協議会（北区） 〈実施期間〉平成26年11月1日～12月1日 〈実施場所〉藤原台地域福祉センター 他 〈参加人数〉800	〈主な実施内容〉 ○帰宅支援マップの作成（防災士による指導）と主な地域施設への周知 ・街歩きを行い写真をデータに落とし込む ・神戸市立有野小学校2年生にマップ見本を用いて防災講座 1月16日 ・子育てサークル防災講座 2月6日 ・藤原台児童館防災講座 2月26日 ・高齢者 2月24日・障害者 2月17日
世代間交流事業 ～わが町西鈴蘭台～（災害にそなえて）	
世代間交流事業実行委員会（北区） 〈開催日〉平成26年11月15日 〈実施場所〉ゆうゆうの里 〈参加人数〉150	〈主な実施内容〉 ○起震車による地震体験 ○煙体験 ○消火訓練 ○炊出し訓練 ○クロスロードゲーム （消防の協力）

星和台・鳴子「とんどまつり」と「安全・安心のつどい」	
星和台・鳴子とんど祭り実行委員会（北区） 〈開催日〉平成27年1月10日 〈実施場所〉神戸市立星和台小学校 〈参加人数〉600	〈主な実施内容〉 ○安全・安心のつどい ・起震車体験、放水体験、消火訓練、煙体験、炊き出し訓練 ・消防団の協力 ・防災士による防災ダック指導
わたしたちの神戸と震災	
神戸市立ひよどり台小学校（北区） 〈開催日〉平成27年1月15日 〈実施場所〉人と防災未来センター 〈参加人数〉74	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センターの見学 ・震災体験者の講話を聴く ○震災についての学習内容を他学年や保護者に向けて発表
阪神淡路大震災を学ぶ校外学習	
神戸市立西山小学校（北区） 〈開催日〉平成27年1月22日 〈実施場所〉野島断層保存館・人と防災未来センター 〈参加人数〉121	〈主な実施内容〉 ○野島断層保存館見学 ・起震車体験、断層についての学習 ○人と防災未来センター見学 ・語り部さんの体験談 ・映像での震災、災害の学習
防災について学ぼう	
神戸市立広陵小学校（北区） 〈開催日〉平成27年1月27日 〈実施場所〉人と防災未来センター 〈参加人数〉128	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センターの見学 ・5年生児童が日常の防災対策や災害時の心得を学習
「震災から20年あの日を忘れない」追悼祈念行事	
神戸市立好徳小学校（北区） 〈開催日〉平成27年2月3日 〈実施場所〉人と防災未来センター 〈参加人数〉63	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センターの見学
平成26年度学園西町総合防災訓練（避難訓練）	
学園西町連合自治会（西区） 〈開催日〉平成26年10月26日 他 〈実施場所〉神戸市立小寺小学校／各自治会集会所 〈参加人数〉285	〈主な実施内容〉 ○防災リーダー研修 10月19日 福祉センター ・小学校防災倉庫の装備品確認 ・西消防署による蛇口設営訓練 ○要援護者を中心とした避難訓練 10月26日 小寺小学校体育館（西消防署の指導） ○心肺蘇生、AEDなど救急実演 ○緊急持出品・備蓄品・非常食の展示 ○炊き出し訓練
災害につよいまち「竹の台」をつくる 平成26年度防災訓練・教育	
竹の台地区防災・防犯福祉コミュニティ（西区） 〈開催日〉平成26年11月14日 他 〈実施場所〉神戸市立竹の台小学校／西神中学校 〈参加人数〉200	〈主な実施内容〉 ○市民救命士講習会 11月14日 西神中学校 ○地震を設定した避難訓練 11月25日 竹の台小学校 ○神戸市シェイクアウト訓練 1月15日 竹の台小学校
阪神南地域	
コスモシティ尼崎安心・安全プロジェクト	
コスモシティ尼崎自治会（尼崎市） 〈開催日〉平成26年9月6日 他 〈実施場所〉コスモシティ尼崎 〈参加人数〉301	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センター見学 9月6日 ○家具転倒防止ガラス飛散防止の実験と講話 9月21日 ○火災通報訓練、避難誘導訓練 11月9日 ・救出救護訓練（資機材取扱方の実践）（尼崎市防災対策課職員指導） ・炊き出し訓練 ○防潮鉄扉開閉操作訓練見学 7月6日

道意地域における「災害時要援護者見守り支援デジタルマップづくり」と地域避難訓練	
道意社会福祉連絡協議会（尼崎市） 〈開催日〉平成26年10月22日 他 〈実施場所〉プラザ道意／尼崎市立若葉小学校 〈参加人数〉500	〈主な実施内容〉 ○デジタルマップづくり 10月22日 プラザ道意 ・要援護者の情報を記入し、災害時の避難先やルートを把握 ○デジタルマップ披露 11月19日 マップを作動させる ○地域避難訓練 2月22日 ・地域支援者による要援護者避難誘導訓練 3階まで担ぎ上げる訓練
団地防災元年＝2014年度総合防災対策事業	
ルミエール千鳥福祉協会（尼崎市） 〈開催日〉平成26年11月29日 他 〈実施場所〉ルミエール千鳥団地内 〈参加人数〉1,000	〈主な実施内容〉 ○防災マニュアル作成（PCで作成、自家製本）及び学習会 7月13日 団地集会所 ○防災夏祭りにて親子防災カルタ大会と震災写真展 7月26日 ○ひょうご防災特別推進員による家具固定学習会 9月13日 ○防災訓練・炊き出し訓練ほか（情報伝達、災害対策本部立ち上げ、安否確認シート、介助・消火訓練等）11月29日
広域防災センター実践デモへの婦人防火クラブ実践活動	
尼崎市婦人防火クラブ連絡協議会（尼崎市） 〈開催日〉平成26年11月30日 〈実施場所〉兵庫県広域防災センター 〈参加人数〉98	〈主な実施内容〉 ○炊出し訓練 ・自衛隊、消防、警察とともに実施 ○防災体験・防災学習 ・起震車による地震体験、煙体験 ・家具転倒防止グッズの活用
在宅総合センター「ふる里」と地域の「利用世帯」における避難計画と訓練	
在宅総合センター「ふる里」（尼崎市） 〈開催日〉平成26年12月10日 他 〈実施場所〉ふる里 〈参加人数〉117	〈主な実施内容〉 ○学習会の開催 11月30日 ・巨大地震による想定津波について学習及び防災・避難についてのアンケートを実施 ○特別防災推進員の講義 12月10日、1月26日 ○尼ロック等の見学 2月26日 ○活動報告書を作成し関係者に配布
高齢者福祉施設「けま喜楽苑」における避難計画と訓練	
高齢者福祉施設 けま喜楽苑（尼崎市） 〈開催日〉平成27年1月17日 他 〈実施場所〉けま喜楽苑 〈参加人数〉223	〈主な実施内容〉 ○公開学習会の開催 2月14日 尼崎中小企業センター ・巨大地震による想定津波について学習 ・要援護者の援護にあたる人材の育成 ○津波を想定した階上にあがる訓練 1月17日 ・炊き出し訓練 ○ひょうご防災特別推進員と訓練総括会議 3月17日 ○活動報告書を作成し関係者に配布
高齢者福祉施設「喜楽苑」における防災学習・避難訓練	
高齢者福祉施設 喜楽苑（尼崎市） 〈開催日〉平成27年1月17日 他 〈実施場所〉喜楽苑 〈参加人数〉95	〈主な実施内容〉 ○学習会の開催 講師：尼崎都市・自治体問題研究所 安田義氏 ・巨大地震による想定津波について学習、及び防災・避難についてのアンケートを実施 ○津波想定での避難訓練（ひょうご特別防災推進員の指導） ○活動報告書を作成し関係者に配布
イザ! カエルキャラバン! in 百合学院	
学校法人 百合学院（尼崎市） 〈開催日〉平成27年3月22日 〈実施場所〉百合学院中学校高等学校 〈参加人数〉1,100	〈主な実施内容〉 ○消火・救出・救護訓練（尼崎市北消防署の指導） ○家庭内備蓄品の紹介と使用方法の確認 ○非常食試食 ○車椅子の避難誘導訓練

甲陽園自主防災連合会兵庫県広域防災センター体験学習	
甲陽園自主防災連合会（西宮市） 〈開催日〉平成26年6月28日 〈実施場所〉兵庫県広域防災センター 〈参加人数〉27	〈主な実施内容〉 ○兵庫県広域防災センターの体験学習 ・体験学習ガイダンス ・屋内・屋外消火栓取扱い訓練 ・煙避難訓練 ・地震体験 ・備蓄倉庫見学
防災体験型学習（1.17を忘れない）	
川東町自治会（西宮市） 〈開催日〉平成26年8月27日 〈実施場所〉兵庫県広域防災センター 〈参加人数〉41	〈主な実施内容〉 ○広域防災センターの見学 ・起震車体験、防災講義
1.17を忘れず 備えよう震災に!!	
打出小穂町自主防災・防犯会（芦屋市） 〈開催日〉平成26年10月18日・平成27年2月21日 他 〈実施場所〉芦屋市立打出教育文化センター 他 〈参加人数〉80	〈主な実施内容〉 ○震災シュミレーション 10月18日 打出教育文化センター ・地震発生を想定し、グループ単位での行動方法を模索 ・家具転倒の危険性と予防を学習 ○兵庫県広域防災センターを見学 2月21日
災害への備えや対応についての実践や発信	
にしきた街づくり協議会（西宮市） 〈実施期間〉平成26年11月1日～平成27年3月31日 〈実施場所〉西宮公会堂 〈参加人数〉40	〈主な実施内容〉 ○津波や洪水発生時の地域住民一時避難場所の協定箇所をマップ印刷 ・マップ製作し、各戸へ配布
津波避難訓練及び救急救命、防災講演会	
鳴尾浜連絡会 防災部会（西宮市） 〈開催日〉平成26年11月14日 〈実施場所〉西宮市鳴尾浜内各企業および県立総合体育館 〈参加人数〉350	〈主な実施内容〉 ○津波避難訓練 ・シェイクアウト訓練、情報収集、被害確認、対応、通報など ○消防による救急救命 ○防災講演会（ひょうご防災特別推進員派遣）
防災学習及び「震災20周年記念全校集会」	
西宮市立神原小学校（西宮市） 〈開催日〉平成27年1月17日 他 〈実施場所〉西宮市立神原小学校 〈参加人数〉1,200	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センター見学 1月14日 ○炊出し訓練 ・地域自主防災会、PTAとともに実施 ○防災学習 ・地震発生の設定で対処方法、避難方法を学習 ・引き渡し訓練
～1.17は忘れない～ 北甲子園口地区防災訓練	
北甲子園口連合町内会自主防災グループ（西宮市） 〈開催日〉平成27年1月18日 〈実施場所〉西宮市ポケットパーク 他 〈参加人数〉150	〈主な実施内容〉 ○放水、消火訓練（消防の指導） ○炊出し訓練 ・備蓄用食料の試食 ○担架搬送訓練 ・毛布による応急担架作成訓練
自治会防災学習「人と防災未来センター見学」	
上大市第二自治会（西宮市） 〈開催日〉平成27年3月10日 〈実施場所〉人と防災未来センター 〈参加人数〉—	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センターの見学 ・震災の現状を知り、防災知識を向上

1.17は忘れない! 三条コミスク地域自主防災総合訓練 雪まつり	
三条コミュニティスクール（芦屋市） 〈開催日〉平成27年2月15日 〈実施場所〉山手夢保育園前面道路 〈参加人数〉650	〈主な実施内容〉 ○避難訓練（要援護者含む）、車椅子扱い方教室、AED使用訓練、炊き出し訓練 ○消火訓練、放水訓練、煙体験、土嚢作り（芦屋消防本部、山手消防分団の指導）
阪神北地域	
稲野町自主防災ハザードマップ作成	
稲野自治会（伊丹市） 〈開催日〉平成26年11月22日 他 〈実施場所〉稲野センター 〈参加人数〉360	〈主な実施内容〉 ○稲野町自主防災ハザードマップ作成 ・地域住民と共に町内各地の危険箇所、避難路の確認、3階以上の建物、道幅、井戸の位置を地図に掲載 ・マップ完成後、使用説明会、実践学習会を開催し、心構えを啓発 ・防災訓練等指導員派遣依頼 5月23日 ○心肺蘇生法講習会 11月16日 稲野センター ○ハザードマップ配布と防災レクチャー開催 11月22日 大手前大学Cホール
ー1.17は忘れないー 池小地区自主防災・避難訓練	
池尻小学校区まちづくり協議会（伊丹市） 〈開催日〉平成26年11月30日 〈実施場所〉伊丹市立池尻小学校 〈参加人数〉150	〈主な実施内容〉 ○要援護者の避難訓練 ○消火訓練、救出訓練（伊丹市消防局） ○応急訓練 ○炊き出し訓練 ○住宅の耐震化の推進（伊丹市住宅建築課の指導）
逆瀬川マンション自治会防災訓練（防災は自助が一番）	
逆瀬川マンション自治会（宝塚市） 〈開催日〉平成26年5月18日 〈実施場所〉宝塚市マンション周辺 〈参加人数〉300	〈主な実施内容〉 ○防災訓練の実施 ・居住者の安否確認、避難所集合訓練 ・消火訓練、AED講習会（消防職員の指導） ・非常食試食
防災・減災意識啓発運動の展開	
仁川高丸自治会 自主防災会（宝塚市） 〈開催日〉平成26年10月4日 〈実施場所〉仁川高丸自治会館 他 〈参加人数〉115	〈主な実施内容〉 ○ひょうご防災特別推進員による講話と防災関連資料・器具の展示 ・巨大地震への備えについての講話 ・家具転倒防止、非常食、熱・煙感知器の展示 ○人と防災未来センター見学
コミュニティ末広総合防災訓練	
まちづくり協議会コミュニティ末広（宝塚市） 〈開催日〉平成26年10月26日 〈実施場所〉宝塚市立末広小学校 〈参加人数〉191	〈主な実施内容〉 ○避難誘導訓練 ・要支援者サポート ○消火訓練 ・水消火器と粉末消火器を使用した消火訓練 ○炊き出し訓練
緑台・陽明地区自主防災総合訓練	
緑台・陽明地区自主防災会（川西市） 〈開催日〉平成26年9月28日 〈実施場所〉川西市立陽明小学校 〈参加人数〉400	〈主な実施内容〉 ○防災総合訓練 ・幼稚園生による防火パレード・情報収集・避難誘導・初期消火・救護・炊き出し・起震車体験・防災クイズ（北消防署）・煙道体験（市危機管理室）

多田小学校区の災害に備えよう(防災研修会・総合訓練・館外学習)	
多田小学校区防災会(川西市) 〈開催日〉平成26年10月17日 他 〈実施場所〉川西市多田公民館 他 〈参加人数〉279	〈主な実施内容〉 ○防災研修会 7月9日 ・気象予報士が気象と災害の関連性を講演、地震のメカニズムを学習 ○防災総合訓練 10月17日 多田小学校運動場 ・消火訓練、バケツリレー、煙道体験、ドラム缶風呂展示、救援救助、土嚢積、避難所運営ゲームと炊き出し訓練 ○東粟防災センターでの学習 11月14日 ・山崎断層について学習 ○防災研修会 2月7日 公民館 ・HUG体験
平成26年度東谷地区自主防災会防災訓練	
東谷地区自主防災会(川西市) 〈開催日〉平成27年1月25日 〈実施場所〉東谷小学校 〈参加人数〉161	〈主な実施内容〉 ○要援護者避難訓練 ○クロスロードゲーム ○非常食試食会 ・消防団が訓練に参加
花屋敷自治会地区 防災訓練	
花屋敷自治会(川西市) 〈開催日〉平成27年2月15日 他 〈実施場所〉花屋敷さくら会館 〈参加人数〉200	〈主な実施内容〉 ○安否確認訓練 3月15日 さくら会館 ・一時避難所開設 ○炊き出し訓練 2月15日 さくら会館
みんなでやろう自主防災 西多田自主防災会防災訓練	
西多田自主防災会(川西市) 〈開催日〉平成27年3月22日 〈実施場所〉西多田自治会館 〈参加人数〉180	〈主な実施内容〉 ○避難訓練 ○AED使用講習 ○家庭防災講座(家具転倒防止、備蓄食糧、水ほか) ○炊出し、非常食の試食 (川西市消防署の指導)
地域の小学校と連携した地域合同自主防災訓練	
すずかけ台自治会(三田市) 〈開催日〉平成26年10月4日 〈実施場所〉三田市立すずかけ台小学校 〈参加人数〉1,100	〈主な実施内容〉 ○総合的訓練 ・避難児童を保護者に引き渡す訓練 ・避難所開設訓練 ・初期消火訓練、煙体験(三田市消防本部) ・ガレキを設営し救助犬を交えての救助訓練(日本レスキュー協会) ・応急救護方法と実演 ・防災に関する講話 ・炊き出し訓練
防災教育施設(北淡震災記念館)の見学・防災学習	
三田市立弥生小学校(三田市) 〈開催日〉平成26年10月15日 〈実施場所〉北淡震災記念館 〈参加人数〉37	〈主な実施内容〉 ○北淡震災記念館の見学 ・起震車体験、語り部さんの講話 ○防災参観の実施 ・保護者を交えた避難訓練、安全確認、引渡訓練
狭間が丘地域防災訓練	
狭間が丘連合自治会(三田市) 〈開催日〉平成26年11月29日 〈実施場所〉三田市立狭間中学校/地区内避難場所 〈参加人数〉400	〈主な実施内容〉 ○避難所運営訓練 ・災害地区拠点での拠点運営と1次避難所運営を重点 ・炊き出しや非常食試食 ・三田市防災課の指導を受け、消防団が訓練に参加

震災から学ぼう(防災・減災学習)	
三田市立富士小学校 4年生(三田市) 〈開催日〉平成26年12月5日 〈実施場所〉人と防災未来センター 〈参加人数〉84	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センターの見学 ・震災体験者の講話
けやき台総合防災訓練	
けやき台自主防災会(三田市) 〈開催日〉平成27年1月10日 〈実施場所〉三田市立けやき台小学校 〈参加人数〉500	〈主な実施内容〉 ○避難訓練、消火訓練 ・避難所への避難訓練、煙体験(消防の協力) ○炊出し訓練、救急救護講習の実践
大島小学校区総合防災訓練	
猪名川町立大島小学校(猪名川町) 〈開催日〉平成26年11月15日 他 〈実施場所〉猪名川町立大島小学校 〈参加人数〉200	〈主な実施内容〉 ○総合的防災訓練 平成26年11月5日 ・避難訓練、炊き出し訓練、消火訓練、AED使用講習会など ○防災学習の実施 平成27年1月16日
東播磨地域	
防災・減災体験ゲームと家具類の転倒防止の器具について	
中藤江わかば会(明石市) 〈開催日〉平成26年11月6日 〈実施場所〉若林公民館 〈参加人数〉45	〈主な実施内容〉 ○非常持出ゲーム ○非常食の試食 ○家具転倒防止講義 ○我が家の安全対策の講義
平成26年度松が丘校区防災訓練	
松が丘校区自主防災クラブ(明石市) 〈開催日〉平成26年12月7日 〈実施場所〉明石市立松が丘小学校 〈参加人数〉286	〈主な実施内容〉 ○各家庭での安全対策と出火防止の実施 ○初期消火・応急手当・救護訓練(消防の指導) ○炊出し訓練
元気な魚住いいだっ子シンポジウム(第9回)	
住みよい住みたい魚住まちづくり協議会(明石市) 〈開催日〉平成27年2月11日 〈実施場所〉明石市立魚住小学校 〈参加人数〉250	〈主な実施内容〉 ○小学校運動場、体育館における防災イベント ・AED体験コーナー ・消防署による消火訓練 ・フェニックス共済の説明 ・明石清水高校生の防災活動についての意見交換 ・炊き出し訓練
坂元防災の集い	
坂元町内会(加古川市) 〈開催日〉平成27年1月17日 〈実施場所〉坂元土地区画整理記念会館 他 〈参加人数〉450	〈主な実施内容〉 ○起震車による振動体験訓練 ○安否確認、避難所確認マップ、要支援家庭マップ作成 ○炊出し訓練 ○防災講座(防災特別推進員による) ○防災グッズ展示
兵庫県広域防災センター ～人と防災未来センター防災施設研修会	
魚橋北自治会自主防災会(高砂市) 〈開催日〉平成26年9月28日 〈実施場所〉兵庫県広域防災センター/人と防災未来センター 〈参加人数〉41	〈主な実施内容〉 ○広域防災センターにて放水訓練・地震体感などを体験 ○人と防災未来センターの見学

防災教室(家具の転倒防止)・炊き出し訓練・消火栓点検	
日之出町自主防災会(高砂市) 〈開催日〉平成26年11月2日 他 〈実施場所〉日之出町自治会館 〈参加人数〉125	〈主な実施内容〉 ○防災講座 11月2日 ・家具転倒防止の講義(防災訓練指導員の派遣) ○炊き出し訓練と非常食試食会 11月2日 ○消火栓操法訓練 1月25日 ・消火栓の位置確認と初期消火訓練 ○年末警戒
防災教室第3弾 防災センターで体験しよう!?(バスツアー)	
道親くらぶ(地域で共に暮らし隊)(稲美町) 〈開催日〉平成27年3月23日 〈実施場所〉兵庫県広域防災センター 〈参加人数〉30	〈主な実施内容〉 ○広域防災センターの見学 ・起震車の体験、煙避難訓練、備蓄倉庫の見学
北播磨地域	
1.17に学ぶ 第16回大木町自主防災訓練	
大木町自主防災会(西脇市) 〈開催日〉平成26年9月28日 〈実施場所〉大木町集落センター 〈参加人数〉87	〈主な実施内容〉 ○「家族防災会議」の必要性の講義 ・西脇市防災担当者の指導で、日頃から家庭内で避難場所等の確認の必要性を学ぶ ○家具転倒防止の講義 ○炊き出し訓練
大門自主防災訓練	
大門自主防災会(西脇市) 〈開催日〉平成26年11月2日 〈実施場所〉大門公会堂 〈参加人数〉150	〈主な実施内容〉 ○情報収集広報、避難誘導名簿作成、消火訓練、救助訓練、土嚢積訓練、炊出し訓練 ・消防団の参加
野村地区自主防災訓練	
野村地区自主防災会(西脇市) 〈開催日〉平成26年11月15日 〈実施場所〉西脇市立重春小学校 〈参加人数〉400	〈主な実施内容〉 ○総合的防災訓練 ・情報収集、避難誘導、要援護者および避難者名簿作成、救急、炊出し
災害に備えよう(防災学習)	
三木市立中吉川小学校(三木市) 〈開催日〉平成26年5月9日 〈実施場所〉人と防災未来センター 〈参加人数〉31	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センターの見学 (展示見学、語り部の話の聴講)
ピアン自治会避難訓練	
ピアン自治会防災組織(三木市) 〈開催日〉平成26年9月23日 〈実施場所〉ピアン集会所 〈参加人数〉92	〈主な実施内容〉 ○要援護者を交えての避難訓練 ○消火訓練(消防団員の派遣) ○通報連絡訓練 ○炊き出し訓練
支え合う地域力向上で防災力アップ大作戦	
西奥地区自主防災会(三木市) 〈開催日〉平成26年11月3日 〈実施場所〉西奥地区公民館/西奥グランド 〈参加人数〉128	〈主な実施内容〉 ○要援護者を中心とした地域避難訓練 ○炊き出し訓練と備蓄食料品の試食 ○心肺蘇生法実施訓練 ○防災士会による救命講習
県立三木東高等学校 人と防災未来センター見学	
兵庫県立三木東高等学校(三木市) 〈開催日〉平成26年11月21日 〈実施場所〉人と防災未来センター 〈参加人数〉32	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センターの見学 ・語り部さんの講話

大雨行動訓練	
黍田町自治会（小野市） 〈開催日〉平成26年9月7日 〈実施場所〉黍田町コミセン 〈参加人数〉241	〈主な実施内容〉 ○水害発生を想定した班別指定場所へ集合する避難訓練 ○ひょうご防災特別推進員による講話 ○土嚢作り・木流し工作り体験・炊き出し訓練
「守れいのちを! 地域の防災」多可校 防災研修会と防災訓練	
相生学院高等学校 多可校（多可町） 〈開催日〉平成26年12月5日 〈実施場所〉相生学院高等学校 多可校 〈参加人数〉40	〈主な実施内容〉 ○防災研修会 ・災害発生時の身の守り方 ・最近の豪雨災害・南海トラフ地震について ・要援護者への対応 ○防災訓練 ・搬送訓練、放水訓練 （ひょうご地域防災サポート隊の指導）
中播磨地域	
地震に備えて! 重国地域防災訓練	
重国自主防災会（姫路市） 〈開催日〉平成26年4月6日 〈実施場所〉重国大蔵公園 〈参加人数〉250	〈主な実施内容〉 ○住民の避難訓練（要援護者、負傷者、避難誘導の検証） ○消火訓練 ○応急救護訓練 ○炊き出し訓練
北条 防火・防災イベント	
北条自主防災隊（姫路市） 〈開催日〉平成26年7月21日 〈実施場所〉北条町会館及び天満宮境内 〈参加人数〉200	〈主な実施内容〉 ○講演会の実施 会館内 ・自衛隊員による救護活動体験談 ・心肺蘇生とフェニックス共済説明 ○防災救護訓練の実施 境内 ・水消火器、AED、防災用品の使用法 ・子ども消防体験・炊き出し訓練・町内避難所マップ作成により災害時の心構えを啓発
大災害を教訓とした防災活動	
小瀬自治会（姫路市） 〈実施期間〉平成26年7月1日～10月31日 〈実施場所〉小瀬集会所 〈参加人数〉359	〈主な実施内容〉 ○小学生安全誘導避難訓練 7月6日 ○ひょうご防災特別推進員防災講義 7月13日 ○炊き出し訓練 8月9日 小瀬公園 ○保育所園児の避難訓練 10月24日 自治会とめぐみ保育所協同訓練 ○住民台帳作成 7月
安富中学校「地域に学ぶ体験学習」防災体験学習	
安志北の台自治会（姫路市） 〈開催日〉平成26年8月3日 〈実施場所〉人と防災未来センター 〈参加人数〉38	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センターの見学 地域住民と地区中学生
船場子ども会 防災ひろば	
船場校区子ども会（姫路市） 〈開催日〉平成26年8月31日 〈実施場所〉旧姫路市立船場幼稚園 〈参加人数〉200	〈主な実施内容〉 ○土嚢作成 AEDと簡易担架使用体験 ○消火器使用訓練 ○防災クイズ ○備蓄食料品の試食
－1.17は忘れない－ 城乾地区防災勉強会	
城乾地区自主防災委員会（姫路市） 〈開催日〉平成26年9月23日 〈実施場所〉城乾公民館 〈参加人数〉54	〈主な実施内容〉 ○防災士による防災講話 ○家具転倒防止取り付け実践 ○段ボールを使用した簡易トイレ作成実践 ○携帯用アルミブランケットによる保温効果の実践

上原田地区自主防災訓練	
上原田自主防災会（姫路市） 〈開催日〉平成26年10月19日 〈実施場所〉上原田スポーツ公園 〈参加人数〉423	〈主な実施内容〉 ○総合的訓練 ・避難誘導、消火栓放水、消火訓練、救護訓練、炊き出し、交通規制訓練など(消防団の指導)
もしもに備える「英賀保のつどい」パートⅡ	
英賀保地区連合自主防災会（姫路市） 〈開催日〉平成26年11月29日 〈実施場所〉姫路市立英賀保小学校／体育館 〈参加人数〉188	〈主な実施内容〉 ○避難所運営ゲーム（HUG） ・避難者の配置、避難所における出来事への対応力の模擬体験 ・「あったかアルミシート」を用いた実技 ・消防の参加
家島町幼・小・中・高校合同防災避難訓練	
兵庫県立家島高等学校（姫路市） 〈開催日〉平成26年12月22日 〈実施場所〉県立家島高等学校 〈参加人数〉400	〈主な実施内容〉 ○避難訓練 ・飾磨消防署、家島出張所の参加 ・幼稚園、小学校、中学校、高校、地域で高台避難訓練に参加 ○消防署員による講話 ○炊出し訓練
地域を知って災害に備えよう みんなで防災マップ作り	
八代本町一丁目自主防災会（姫路市） 〈開催日〉平成27年1月24日 〈実施場所〉八代公民館 〈参加人数〉70	〈主な実施内容〉 ○避難訓練 ○ひょうご防災特別推進員の指導による防災マップ作り ○炊出し訓練
震災から学ぼう 一林田小防災学習	
姫路市立林田小学校（姫路市） 〈開催日〉平成27年1月29日 〈実施場所〉ひめじ防災プラザ 〈参加人数〉39	〈主な実施内容〉 ○ひめじ防災プラザの見学 6年生対象 ・災害のメカニズムの学習 ・特殊演出装置による災害体感 ・消火、救急救命訓練体験
災害にそなえよう 置塩地区防災訓練	
置塩地区自主防災会（姫路市） 〈開催日〉平成27年3月1日 〈実施場所〉姫路市立置塩小学校 〈参加人数〉412	〈主な実施内容〉 ○中播磨消防署長による講演 ○救急救命訓練 ○炊き出し、引渡し訓練
自主防災かみかわ防災訓練	
自主防災かみかわ（神崎郡） 〈開催日〉平成26年11月2日 〈実施場所〉新野区公民館 他 〈参加人数〉1,184	〈主な実施内容〉 ○防災総合訓練 ・避難と避難所開設、情報伝達、安否確認、土嚢作り訓練、応急救護、炊き出し訓練 ・消防団、警察、町の協力を得て行う
市川町瀬加地区 地域防災力強化訓練	
瀬加地区自主防災会（神崎郡） 〈開催日〉平成26年11月9日 〈実施場所〉旧市川町立瀬加中学校体育館 〈参加人数〉304	〈主な実施内容〉 ○災対本部・避難所設営訓練 ○避難誘導訓練 ・要援護者の安否確認を行う ・中播磨消防によるはしご車救出訓練、AED、応急措置 ○図上訓練（危険箇所図作成） ○小学生への防災教育（アース）
市川町千原区自主防災会訓練	
千原区自主防災会（市川町） 〈開催日〉平成26年11月23日 〈実施場所〉市川町総合グラウンド 〈参加人数〉30	〈主な実施内容〉 ○土嚢積訓練 ○避難・避難誘導訓練

災害に備えよう! 東川辺防災訓練	
東川辺自主防災会（市川町） 〈開催日〉平成27年3月1日 〈実施場所〉東川辺コミュニティセンター 〈参加人数〉45	〈主な実施内容〉 ○ひょうご防災特別推進員による講演 ・災害発生時の心構えと行動について ○建物火災を想定した避難・通報訓練（消防署の指導） ○土嚢作り訓練（消防団の指導）
西播磨地域	
平成26年度 防災訓練・避難訓練	
県立龍野北高等学校（たつの市） 〈開催日〉平成26年5月23日 〈実施場所〉県立龍野北高等学校 〈参加人数〉1,100	〈主な実施内容〉 ○防災・救護訓練 初期消火訓練、応急処置訓練、炊き出し訓練 ・土嚢作り、バケツリレー、テント設営、負傷者搬送、倒壊家屋救出、炊き出し、野外消火、煙体験、飲料水作成、避難所開設訓練
神岡小学校PTA 避難所体験	
神岡小学校PTA（たつの市） 〈開催日〉平成26年8月23日・24日 〈実施場所〉たつの市立神岡小学校 〈参加人数〉130	〈主な実施内容〉 ○避難所宿泊体験 小学生・保護者と学校職員 ○避難所の開設 ・段ボールで区画作りを体験する・土嚢作り ○災害対策についての講話及びクイズ形式による学習 ○土嚢作り体験・非常食の試食
防災学習 ～災害から命を守るために～	
たつの市立神岡小学校（たつの市） 〈開催日〉平成26年11月6日・7日 〈実施場所〉北淡震災記念公園／人と防災未来センター 〈参加人数〉78	〈主な実施内容〉 ○校区内防災マップ作成 ○地震の起きる仕組みや被害について調べ学校新聞に掲載する ○北淡震災記念公園見学 11月6日 5年生 ○人と防災未来センターの見学 11月7日 4年生
松原町みんなで防災・減災対策	
赤穂市 松原町自治会（赤穂市） 〈開催日〉平成26年11月23日 他 〈実施場所〉尾崎公民館、広域防災センター、ひめじ防災プラザ 〈参加人数〉231	〈主な実施内容〉 ○地域防災訓練 平成26年11月23日 公民館 ・シェイクアウト訓練 ・要援護者を含めた避難、避難者確認、負傷者の搬出（消防の指導） ・防災の講話、炊き出し訓練 ○広域防災センター、ひめじ防災プラザの見学 平成27年1月25日
宮原自治会町内防災学習	
宮原自治会（赤穂市） 〈開催日〉平成27年3月22日 〈実施場所〉広域防災センター 〈参加人数〉43	〈主な実施内容〉 ○広域防災センターの見学 ・センターで地震体験、煙避難体験の学習
平成26年度宍粟市総合防災訓練（自主防災会訓練）	
伊和自主防災会（宍粟市） 〈開催日〉平成26年11月16日 〈実施場所〉伊和ふれあい館 〈参加人数〉100	〈主な実施内容〉 ○炊出し支援訓練 ・宍粟市の防災総合訓練日にあわせて開催
ひょうご安全の日のついで・防災訓練に参加	
兵庫県立山崎高等学校（宍粟市） 〈開催日〉平成27年1月17日 〈実施場所〉HAT神戸 〈参加人数〉65	〈主な実施内容〉 ○「ひょうご安全の日のついで」への参加 ・防災訓練、ボランティア活動に参加 ・展示見学
山野里地区各地区マイ防災・防犯マップづくり事業	
山野里地区連合自治会（上郡町） 〈開催日〉平成26年9月27日 〈実施場所〉働く婦人の家（山野里公民館） 〈参加人数〉360	〈主な実施内容〉 ○6区が連合した防災マップ作成 ・完成したマップを住民へ配布 （ひょうご地域防災サポート隊、上郡町防災担当、消防団の協力）

但馬地域

平成26年度高屋区自主防災事業“みんなで取り組む要援護者支援”

高屋区自主防災組織（豊岡市） 〈開催日〉平成26年5月18日 他 〈実施場所〉高屋区内施設等 〈参加人数〉260	〈主な実施内容〉 ○自主防災研修 5月18日 マップづくり ・要援護者支援の仕組みづくり ○自主防災訓練・炊き出し 6月15日 ・地域に即した自主避難策 ○地域における防災学習 9月23日 高屋公会堂 ・世代交流で行う地域探検と消防放水訓練見学
--	---

畑区災害避難訓練（養父地域一斉災害避難訓練モデル地区）

畑区（養父市） 〈開催日〉平成26年9月7日 〈実施場所〉畑区中央公民館ふれあいの郷 〈参加人数〉166	〈主な実施内容〉 ○災害避難訓練 ・避難所を開設し消防団と連携して誘導 ○要援護者避難訓練 ○倒壊家屋からの救出訓練（自衛隊） ・消防本部、消防団及び自衛隊員と連携 ○応急手当・初期消火・炊き出し訓練
--	---

災害に備えて（防災学習）

朝来市立生野小学校（朝来市） 〈開催日〉平成26年10月3日 〈実施場所〉人と防災未来センター 〈参加人数〉22	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センターの見学 ・展示物の見学、語り部さんの講話を聴く
--	--

人と防災未来センターを見学し防災について学ぼう

朝来市立枝田小学校（朝来市） 〈開催日〉平成26年10月30日 〈実施場所〉人と防災未来センター 〈参加人数〉48	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センターの見学 ・当時の状況や地震のメカニズムなどについて展示物、映像から学ぶ
---	--

山口防災教育

朝来市立山口小学校（朝来市） 〈開催日〉平成26年11月13日 〈実施場所〉朝来市立山口小学校／人と防災未来センター 〈参加人数〉230	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センター見学 ○避難訓練と防災学習 ・保護者、地域合同での避難訓練 ・緊急持出品の説明、非常食の試食会
--	--

非常時の「安全」「食」をみんなで考えよう ～特別支援学校の防災学習～

兵庫県立和田山特別支援学校（朝来市） 〈開催日〉平成27年1月16日 〈実施場所〉県立和田山特別支援学校 〈参加人数〉154	〈主な実施内容〉 ○防災学習 ・地震発生時の身の守り方を学習 ・阪神淡路大震災の体験談 ○非常食体験 ○障害の実態に合わせて振り返り学習 ○ひょうご防災特別推進員の指導
--	---

丹波地域

震災メモリアル行事

兵庫県立篠山産業高等学校丹南校（篠山市） 〈開催日〉平成27年1月16日 〈実施場所〉県立篠山産業高等学校丹南校 〈参加人数〉70	〈主な実施内容〉 ○防災講話 ・ひょうご防災特別推進員兼防災士（田中 忠司氏）が、震災時の対応と非常食について講話 ○避難訓練 ○非常食の試食
---	--

防災教育施設（人と防災未来センター）見学事業

丹波市立青垣町内の小学校（丹波市） 〈開催日〉平成26年10月15日 〈実施場所〉人と防災未来センター 他 〈参加人数〉50	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センターの見学 ○兵庫県警察本部の見学 ・災害時の安全を守る通信体制の仕組みを学習
--	---

4年生防災学習	
丹波市立南小学校（丹波市） 〈開催日〉平成26年10月23日 〈実施場所〉人と防災未来センター 〈参加人数〉32	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センターの見学（小学4年生対象）
淡路地域	
安乎小中学校地域防災訓練・防災学習	
洲本市立安乎中学校（洲本市） 〈実施期間〉平成26年9月1日～平成27年3月10日 〈開催日〉11月16日 他 〈実施場所〉洲本市立安乎中学校 〈参加人数〉450	〈主な実施内容〉 ○地震津波を設定した避難訓練 11月16日 ・消防・警察による震災・避難方法の講話 ・空き缶による炊飯実習 ○竹灯籠点灯と犠牲者追悼 1月16日 ・北淡震災記念公園語り部による講話
地震を知ろう! 災害に備えよう!	
洲本市立鳥飼小学校（洲本市） 〈開催日〉平成27年1月14日 〈実施場所〉人と防災未来センター 〈参加人数〉93	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センターの見学
20年前の阪神淡路大震災から学ぼう	
洲本市立安乎小学校（洲本市） 〈開催日〉平成27年1月21日 〈実施場所〉北淡震災記念公園 〈参加人数〉18	〈主な実施内容〉 ○北淡震災記念公園の見学 ・5年生児童が防災に対する知識を深める
阪神淡路大震災を知ろう! ～見直そう、わたしたちの生活～	
洲本市立鮎原小学校（洲本市） 〈開催日〉平成27年2月27日 〈実施場所〉人と防災未来センター 〈参加人数〉46	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センターの見学 ・当時の様子や防災減災に対する実践的な知識を身につける ○復興後の街の見学 ・震災当時の写真と比較しながら災害に強い街づくりに関心を深める
福良小学校・ちどり保育所 家庭地域連携避難訓練	
南あわじ市立福良小学校（南あわじ市） 〈開催日〉平成27年1月24日 〈実施場所〉南あわじ市立福良小学校 〈参加人数〉475	〈主な実施内容〉 ○家庭・地域・保育所・学校連携避難訓練 ○防災講習会（防災情報研究所 北 俊夫氏） ・地域住民対象と児童対象 ○非常食の調理と簡易食器の作成訓練 ○通学路の危険箇所見直し
考えよう!! 防災・減災	
南あわじ市立神代小学校（南あわじ市） 〈開催日〉平成27年3月3日 〈実施場所〉人と防災未来センター 〈参加人数〉31	〈主な実施内容〉 ○人と防災未来センターの見学 ・5年生児童を対象とし、センターで防災減災に対する意識の向上

④ 行政と民間の協働事業

「-1.17は忘れない-『伝える』『備える』『活かす』」を基本コンセプトとして、県又は市町の行政と民間団体等が協働して実施する事業で、阪神・淡路大震災20年に当たり、ひょうご安全の日推進県民会議が阪神・淡路大震災復興基金の支援を得て、新たに助成を行ったもの。

県事業	
阪神・淡路大震災20年事業（兵庫県生協大会等）	
兵庫県生活協同組合連絡協議会（兵庫JCC） 〈県担当課〉消費生活課 〈実施期間〉平成26年7月4日 他 〈実施場所〉兵庫県民会館 他 〈参加人数〉674	〈主な実施内容〉 ○震災の経験と教訓をテーマとする講演会の開催 ・震災の経験を踏まえた教訓についての講演 ○ひょうご安全の日のつどいでの出展 ・震災当時の炊き出し ・防災・減災標語の募集 等
見て・聞いて・歩いて・ふれ合って復興2014	
（一社）西宮青年会議所 他 〈県担当課〉阪神南県民センター 〈実施期間〉平成26年8月19日～21日 〈実施場所〉仁川百合野町地すべり資料館 他 〈参加人数〉57	〈主な実施内容〉 ○西宮市の子どもたちと東日本大震災を経験した子どもたちの交流を通じた震災の経験と教訓の継承 ・仁川百合野町地すべり資料館や人と防災未来センター等の見学 ・六甲縦走、職業体験、交流会の実施
2014年度日本建築学会大会（近畿）の実施に伴う記念講演会と記念シンポジウムの開催	
（一社）日本建築学会近畿支部 他 〈県担当課〉住宅政策課 〈実施期間〉平成26年9月12日・13日 〈実施場所〉ANAクラウンプラザホテル神戸 他 〈参加人数〉950	〈主な実施内容〉 ○基調講演 ・震災からの再生において建築が果たした力をテーマに講演 ○震災におけるまちの再生と市民まちづくりについてのシンポジウム
震災20年神戸マラソンランニングフェスタ	
神戸マラソン実行委員会 他 〈県担当課〉スポーツ振興課 〈実施期間〉平成26年9月28日 〈実施場所〉ノエビアスタジアム神戸 〈参加人数〉388	〈主な実施内容〉 ○神戸マラソン開催に向けた機運醸成と震災の経験と教訓を発信するイベントの開催 ・震災の経験と教訓に関する展示
兵庫県住宅再建共済制度推進大会	
（公財）兵庫県住宅再建共済基金 〈県担当課〉復興支援課 〈実施期間〉平成26年10月14日 〈実施場所〉兵庫県公館 〈参加人数〉200	〈主な実施内容〉 ○兵庫県住宅再建共済制度の意義、重要性を発信する大会の開催 ・公益と共済をテーマとする講演 ・JA共済、全労済等主な共済制度担当者によるパネルディスカッション
阪神・淡路20年 ひょうご消防のつどい2014	
（公財）兵庫県消防協会 〈県担当課〉消防課 〈実施期間〉平成26年10月19日 〈実施場所〉加古川市民会館 〈参加人数〉700	〈主な実施内容〉 ○地域の消防に従事する者が技術の研鑽、関係機関との連携を深めるつどいの開催 ・室内安全対策等減災対策に関する講演 ・消防団活動に関する展示 等
兵庫県危機管理フォーラム2014	
（特非）NBCR対策推進機構 〈県担当課〉災害対策課 〈実施期間〉平成26年11月7日 〈実施場所〉神戸ポートピアホテル 〈参加人数〉1,000	〈主な実施内容〉 ○危機管理への県民意識の高揚と「平時からの備え」を推進するフォーラムの開催 ・国際情勢や自衛隊の取組みについての講演 ・自治体実動機関の連携についてのパネルディスカッション

全国農業担い手サミット震災からの元気発信事業	
兵庫県農業経営士会 他 〈県担当課〉 農業経営課 〈実施期間〉 平成26年11月13日 〈実施場所〉 グリーンアリーナ神戸 〈参加人数〉 2,500	〈主な実施内容〉 ○全国農業担い手サミットの機会を捉え兵庫県の農業の特徴的な取り組みや多様な担い手の育成等の発信 ・若手農家の育成や6次産業化についての講演
更生保護制度施行65周年記念 兵庫県更生保護大会(阪神・淡路大震災20年事業)	
兵庫県保護司会連合会 他 〈県担当課〉 社会福祉課 〈実施期間〉 平成26年11月14日 〈実施場所〉 神戸文化ホール 〈参加人数〉 1,200	〈主な実施内容〉 ○震災前からの公民協働の取り組みである保護司制度の意義を確認するシンポジウムの開催
阪神・淡路大震災20年 兵庫県立図書館40周年記念事業「未来にツタエル。」	
(特非)まち・コミュニケーション 他 〈県担当課〉 県立図書館 〈実施期間〉 平成26年11月23日 他 〈実施場所〉 兵庫県公館 他 〈参加人数〉 618	〈主な実施内容〉 ○小泉八雲の作品を通して震災の経験と教訓を未来に伝えるつどいの開催 ○県立図書館での防災関係作品の特別展示
阪神・淡路大震災20年 人権のつどい	
(公財)兵庫県人権啓発協会 〈県担当課〉 人権推進課 〈実施期間〉 平成26年12月1日 〈実施場所〉 兵庫県公館 〈参加人数〉 430	〈主な実施内容〉 ○高齢者、障害者、外国人などへの震災支援の現状、成果、課題を考察するつどいの開催 ・「震災と人権」をテーマとするパネルディスカッション
阪神・淡路大震災20年サバイバル生活体験キャンプ	
朝来山里山クラブ「どんぐり」会 〈県担当課〉 県立南但馬自然学校 〈実施期間〉 平成26年12月20日・21日 〈実施場所〉 県立南但馬自然学校 〈参加人数〉 79	〈主な実施内容〉 ○自然学校を活用した避難生活の疑似体験 ○備蓄の推進、事前の備え等防災教室の開催
災害メモリアルKOBÉ2015	
災害メモリアルKOBÉ2015実行委員会 〈県担当課〉 復興支援課 〈実施期間〉 平成27年1月10日 〈実施場所〉 人と防災未来センター 〈参加人数〉 200	〈主な実施内容〉 ○次世代の育成等をテーマに取り組んできた同事業の10年間の総括するシンポジウムの開催 ・防災に関する特別授業を受けた中学生等の作文発表 ・豊岡市や佐用町など被災地の高校生などによるパネルディスカッション
第3回公衆衛生看護学会学術集会 阪神淡路大震災20周年災害支援セミナー	
神戸大学 他 〈県担当課〉 健康増進課 〈実施期間〉 平成27年1月10日・11日 〈実施場所〉 神戸国際会議場 〈参加人数〉 1,046	〈主な実施内容〉 ○大規模災害や新型インフルエンザ等危機事案に対する公衆衛生看護活動の取り組みを共有・継承する大会の開催 ・震災復興や東日本支援等に関する講演
震災20年新長田アートプロジェクト	
神戸ビエンナーレ組織委員会 他 〈県担当課〉 芸術文化課 〈実施期間〉 平成27年1月10日～2月11日 〈実施場所〉 新長田大正筋商店街 〈参加人数〉 3,000	〈主な実施内容〉 ○県内各地で開催される芸術祭出展アーティストによる震災や被災地等をテーマとするアート作品の展示

淡路花博2015花みどりフェアイベント 震災復興ありがとう花壇	
〈一財〉淡路島くにうみ協会 他 〈県担当課〉 公園緑地課 〈実施期間〉 平成27年1月13日～3月22日 〈実施場所〉 淡路夢舞台 〈参加人数〉 ー	〈主な実施内容〉 ○淡路花博2015において震災復興支援に対する感謝の気持ちを伝える花壇の制作
阪神・淡路大震災復興コンサート	
神戸市長田区立公立中学校校長会 他 〈県担当課〉 神戸県民センター 〈実施期間〉 平成27年1月16日・17日 〈実施場所〉 神戸国際会館 他 〈参加人数〉 2,050	〈主な実施内容〉 ○震災犠牲者の追悼と東日本大震災の被災地の継続的支援を呼びかけるチャリティコンサートの開催 ・神戸国際会館でのアーティストや地元中高校生出演によるチャリティコンサート ・神戸市立駒ヶ林中学校体育館でのアーティストと地元中高校生との交流
阪神・淡路大震災復興20年特別シンポジウム「災害の教訓とこれからの国際協力」	
〈独法〉国際協力機構関西国際センター 他 〈県担当課〉 防災企画課 〈実施期間〉 平成27年1月18日 〈実施場所〉 神戸ポートピアホテル 〈参加人数〉 150	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災の経験と教訓がJICA研修を通して伝え、活かされてきた成果の事例報告 ・国際協力にJICAが果たしてきた役割等の講演 ・元JICA研修生の自国での活動報告
若者防災宣言発信事業	
神戸大学学生団体リスクマネジメントコミュニティ 他 〈県担当課〉 防災企画課 〈実施期間〉 平成27年1月18日 〈実施場所〉 東北大学 他 〈参加人数〉 717	〈主な実施内容〉 ○兵庫の若者が防災について学び、策定した防災宣言を第3回国連防災世界会議で発信 ・阪神・淡路大震災の語り部等被災者から経験を学ぶ ・兵庫若者防災宣言の検討・作成 ・同宣言を基に海外の若者との意見交換 等
「震災復興と文化財の保護」事業	
ひょうごヘリテージ機構 〈県担当課〉 文化財課 〈実施期間〉 平成27年1月18日 他 〈実施場所〉 兵庫県立考古博物館 他 〈参加人数〉 105	〈主な実施内容〉 ○登録文化財制度、ヘリテージマネージャ制度等文化財の保護の方法や人材育成事業の啓発 ・巡回展示の実施 ・講演会の開催
阪神・淡路大震災20年 特別展ブレ連続講演会「災害と遺跡」	
兵庫考古科学談話会 〈県担当課〉 県立考古博物館 〈実施期間〉 平成27年1月18日 他 〈実施場所〉 兵庫県立考古博物館 他 〈参加人数〉 326	〈主な実施内容〉 ○震災に伴う埋蔵文化財調査の成果や最近発掘された地震痕跡をテーマとする講演会の開催 ・災害と考古学等をテーマに4回開催
震災の教訓をつなぎ、震災に備えるメモリアル集会	
森地区住民 他 〈県担当課〉 県立但馬やまびこの郷 〈実施期間〉 平成27年1月22日 〈実施場所〉 兵庫県立但馬やまびこの郷 〈参加人数〉 102	〈主な実施内容〉 ○但馬やまびこの郷利用者と地域住民の防災・減災意識を高揚するイベントの開催 ・震災体験者の語り ・追悼の灯籠の作成 等
宇宙技術から考える災害対策普及事業	
〈一財〉神戸国際観光コンベンション協会 他 〈県担当課〉 新産業課 〈実施期間〉 平成27年1月22日・23日 〈実施場所〉 神戸国際会議場 〈参加人数〉 1,505	〈主な実施内容〉 ○「震災教訓の継承と自己決定力向上」をテーマに様々な分野の災害対策セミナーの開催 ・防災・減災に人工衛星が果たす役割等についてのシンポジウム ・防災関係団体のパネル展示、セミナー 等

学び合い・発信する防災教育サミット	
〈(特非)プラス・アーツ 他〉 〈県担当課〉 防災企画課 〈実施期間〉 平成27年1月24日 〈実施場所〉 JICA関西 〈参加人数〉 310	〈主な実施内容〉 ○国内外の団体による防災教育の実践例の報告 ○楽しみながら学ぶ防災教材の紹介・体験 ○非常食の試食や災害時の食の備えの展示 等
つどい ～阪神淡路大震災20年・多文化共生をめざして～	
〈(公財)兵庫県国際交流協会 他〉 〈県担当課〉 国際交流課 〈実施期間〉 平成27年1月25日 〈実施場所〉 神戸中華同文学校 〈参加人数〉 2,000	〈主な実施内容〉 ○防災訓練等を通じた交流フェスティバルの開催 ・防災運動会(防災訓練)、炊き出しなど防災体験 ・震災パネル展示や東日本支援についてのパネルディスカッション
震災20年特別演奏会	
〈(公社)兵庫県防犯協会連合会〉 〈県担当課〉 警察本部県民広報課 〈実施期間〉 平成27年2月11日 〈実施場所〉 神戸文化ホール 〈参加人数〉 2,000	〈主な実施内容〉 ○災害時の警備活動や防災活動等の経験を盛り込んだ演奏会の開催
阪神・淡路大震災20年ペットの防災対策 ～経験を活かして今後の備える～	
〈(一社)兵庫県獣医師会 他〉 〈県担当課〉 生活衛生課 〈実施期間〉 平成27年2月15日 他 〈実施場所〉 兵庫県動物愛護センター 他 〈参加人数〉 450	〈主な実施内容〉 ○大規模災害時のペットの災害対策の検証 ○同行避難のための事前の備えをテーマとするシンポジウムの開催
Tell-Net (災害かたりつづ) フォーラム	
人と防災未来センター 他 〈県担当課〉 防災企画課 〈実施期間〉 平成27年2月22日 〈実施場所〉 人と防災未来センター 〈参加人数〉 66	〈主な実施内容〉 ○災害語り継ぎ活動をテーマとするシンポジウムの開催 ・県内自治体、研究者等からの事例報告 ・震災資料のデジタルアーカイブのあり方等のパネルディスカッション
阪神・淡路大震災20年「安心して暮らせる共生・安全社会をめざして」講演会	
〈(一社)全国勤労者福祉・共済振興協会 他〉 〈県担当課〉 復興支援課 〈実施期間〉 平成27年2月28日 〈実施場所〉 新神戸オリエンタル劇場 〈参加人数〉 636	〈主な実施内容〉 ○大規模災害時における自助・共助・公助の役割を踏まえた地域社会の安全・安心について考察 ・安心して暮らせる地域社会づくりの講演 ・阪神・淡路大震災の復興の取組や南海トラフ巨大地震への備えについてのパネルディスカッション
災害時の保健活動の伝承と災害に備えた体制強化	
〈(公社)兵庫県看護協会 他〉 〈県担当課〉 災害対策課 〈実施期間〉 平成27年3月2日 他 〈実施場所〉 兵庫県中央労働センター 他 〈参加人数〉 259	〈主な実施内容〉 ○災害時の保健活動の伝承等をテーマとするシンポジウムの開催
マルチセクター防災会議	
アジア防災センター 他 〈県担当課〉 防災企画課 〈実施期間〉 平成27年3月15日 他 〈実施場所〉 TKPガーデンシティ仙台 他 〈参加人数〉 340	〈主な実施内容〉 ○コミュニティや企業の防災活動に関する事例報告会 ○阪神・淡路大震災の経験と教訓を第3回国連防災世界会議で発信

災害救護のあり方を考えるシンポジウム	
日本赤十字社兵庫県支部 〈開催日〉平成27年3月19日 〈実施場所〉兵庫県看護協会ハーモニーホール 〈参加人数〉310	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災を風化させることなく、災害救護活動の充実・強化について考えるシンポジウムの開催 ・東日本大震災での救護活動についての講演 ・災害救護と日本赤十字が果たす役割についてのパネルディスカッション
「淡路花博2015花みどりフェア」参加による障害者の交流事業	
（公財）兵庫県身体障害者福祉協会 他 〈県担当課〉障害福祉課 〈実施期間〉平成27年3月24日～26日 〈実施場所〉淡路夢舞台 〈参加人数〉740	〈主な実施内容〉 ○障害者とその家族等が淡路花博2015に集い交流し、震災の経験や教訓、災害の備えについて学ぶ
International Youth Summit in Hyogo 2015「防災と環境」	
（特非）グローバルプロジェクト推進機構 〈担当団体〉県立舞子高等学校 〈実施期間〉平成27年3月26日～28日 〈実施場所〉ニチイ学館 他 〈参加人数〉94	〈主な実施内容〉 ○災害がもたらす環境被害等諸課題を学生たちが討議する国際会議の開催 ・様々な国から参加した若者が復興・防災活動をテーマに意見交換
市町事業（神戸市）	
震災20年神戸からの発信事業	
（株）博報堂 他 〈市担当課〉広報課 〈実施期間〉平成26年7月11日 〈実施場所〉デザイン・クリエイティブセンターKIITO 〈参加人数〉141	〈主な実施内容〉 ○震災20年を機に、神戸で生まれた知恵や教訓を集め、特設サイトを通じて発信 ・震災20年と神戸の未来を語る市民ワークショップの開催 ・市民アンケート、市民メッセージの募集等
学生による震災20年記憶のフラット化プロジェクト	
常盤大学 他 〈市担当課〉総合計画課 〈実施期間〉平成26年7月16日～平成27年1月10日 〈実施場所〉神戸市立地域人材支援センター 他 〈参加人数〉451	〈主な実施内容〉 ○学生が阪神・淡路大震災の記憶と教訓を学び、次世代に引き継ぐ震災学習プログラムの作成 ・学生グループによるテーマ別研究 ・施設見学や関係者との意見交換 ・防災の新たな取組みを提案する発表会
震災体験継承事業「シニアと高校生、ともに創ろう減災グッズ in かけはしカフェ」	
兵庫区子ども会連合会 他 〈市担当課〉兵庫区役所まちづくり課 〈実施期間〉平成26年7月22日～平成27年1月17日 〈実施場所〉兵庫区役所 他 〈参加人数〉159	〈主な実施内容〉 ○高校生とシニアの共同による防災グッズの作成 ・世代間交流を通じた高校生への震災体験の継承
そなえるって、い～な！～未来のまちを守るために～	
（一社）神戸青年会議所 〈市担当課〉危機管理室 〈実施期間〉平成26年9月28日 〈実施場所〉兵庫県農業会館 他 〈参加人数〉1,426	〈主な実施内容〉 ○毎月17日の「防災・減災の日」の活動報告等の実施 ・震災時に青年会議所が行った活動の紹介 ・南海トラフ巨大地震に備えた減災の取組みの講演 ・旧居留地内での防災体験スタンプラリーの実施
震災復興交流神戸セミナー	
（公財）神戸都市問題研究所 他 〈市担当課〉総合計画課 〈実施期間〉平成26年10月14日～18日 他 〈実施場所〉こうべまちづくり会館 他 〈参加人数〉41	〈主な実施内容〉 ○東日本大震災の自治体職員と阪神・淡路大震災の復興担当者との交流・意見交換等による経験・教訓の共有 ・阪神・淡路大震災の復興状況の視察 ・復旧復興業務と支援活動等で得た経験・教訓の共有

こうべJAZZ2014 ～10th Anniversary～	
(株)ジーベック 他 〈市 担 当 課〉 文化交流担当課 〈実 施 期 間〉 平成26年10月19日 〈実 施 場 所〉 神戸文化ホール 他 〈参 加 人 数〉 4,602	〈主な実施内容〉 ○神戸JAZZに参加する中高校生を対象に防災講義等の実施 ○石巻市の学生による写真パネルの展示
阪神・淡路大震災20年・神戸市花き協会20周年事業 ～KOBÉ FLOWER HEART～	
神戸市花き協会 〈市 担 当 課〉 農水産課 〈実 施 期 間〉 平成26年11月18日～12月25日 〈実 施 場 所〉 メリケンパーク 他 〈参 加 人 数〉 －	〈主な実施内容〉 ○市民と企業が協働し神戸市産の花の아트を通して震災の経験や教訓などのメッセージの発信
加川広重 巨大絵画が繋ぐ東北と神戸プロジェクト	
アート・サポート・センター神戸 他 〈市 担 当 課〉 デザイン都市推進室 〈実 施 期 間〉 平成27年1月10日～18日 〈実 施 場 所〉 デザイン・クリエイティブセンターKIITO 〈参 加 人 数〉 5,000	〈主な実施内容〉 ○東日本大震災を題材とする作品や被災地支援を行う建築家等によるシンポジウム等の開催 ・震災を描いた絵画の展示 ・まちづくりやまちのデザイン等についてのシンポジウム ・東北と神戸を繋ぐ映画の上映会
「神戸発・楽しみながら学ぶボウサイ」アーカイブプロジェクト	
(株)プラス・アーツ 〈市 担 当 課〉 デザイン都市推進室 〈実 施 期 間〉 平成27年1月17日～2月15日 〈実 施 場 所〉 デザイン・クリエイティブセンターKIITO 〈参 加 人 数〉 665	〈主な実施内容〉 ○楽しみながら防災の知恵や技を学ぶ防災体験プログラムの国内外への発信 ・デザイン・クリエイティブセンターKIITOでの展示会 ・「イザ!カエルキャラバン!」のホームページの開設
阪神・淡路大震災20年 未来につなぐコンサート ～音楽で紡ぐアジア共生のついで～	
在日本大韓国民団兵庫県本部 他 〈市 担 当 課〉 国際交流推進部 〈実 施 期 間〉 平成27年1月18日 〈実 施 場 所〉 神戸市立新長田勤労市民センター 〈参 加 人 数〉 324	〈主な実施内容〉 ○阪神・淡路大震災で育まれた国籍や民族を超えた「助け合いのきもち」をテーマとする演奏会の開催 ・震災後の多文化共生のあゆみのVTR放映 ・中国・韓国・ベトナム・日本のアーティストの演奏 等
阪神・淡路大震災20年事業「きらめきコンサート」	
神戸市婦人団体協議会 他 〈市 担 当 課〉 消防局 〈実 施 期 間〉 平成27年2月8日 他 〈実 施 場 所〉 神戸市立新長田勤労市民センター 他 〈参 加 人 数〉 1,704	〈主な実施内容〉 ○消防音楽隊による「備えることの重要性」をテーマとした演奏会の開催 ・長田区、東灘区、中央区の3会場で開催
117KOBÉマスタープロジェクト	
神戸新聞社 〈市 担 当 課〉 みなと総局企業誘致課 他 〈実 施 期 間〉 平成27年2月15日 他 〈実 施 場 所〉 神戸空港駅北側広場 他 〈参 加 人 数〉 2,336	〈主な実施内容〉 ○防災について学び、神戸市民救命士の取得者等を「117KOBÉぼうさいマスター」に認定 ・WEB講義、AED講習、避難所体験プログラム等の実施
神戸・防災フォーラム2015	
(株)ジーベック 〈市 担 当 課〉 危機管理室 〈実 施 期 間〉 平成27年3月9日～13日 〈実 施 場 所〉 ジーベックホール 〈参 加 人 数〉 360	〈主な実施内容〉 ○災害時の早期の企業活動再開に向けた企業の取組みについてのフォーラムの開催 ・BCP(事業継続計画)に関する写真展、シンポジウム

市町事業（淡路市）

北淡国際活断層シンポジウム2015

同シンポジウム実行委員会

〈市担当課〉 社会教育課
 〈実施期間〉 平成27年1月13日～16日
 〈実施場所〉 淡路夢舞台 他
 〈参加人数〉 365

〈主な実施内容〉

- 国内外における活断層、地震と津波や地震防災・減災に関する研究成果を総括するシンポジウムの開催
- ・活動断層に関する学術的な報告、ポスター発表
- ・野島断層保存館等活断層を巡る見学会の開催

淡路市阪神・淡路大震災20年追悼式典事業

（株）ほくだん 他

〈市担当課〉 まちづくり政策課
 〈実施期間〉 平成27年1月17日
 〈実施場所〉 北淡震災記念公園 他
 〈参加人数〉 1,550

〈主な実施内容〉

- 阪神・淡路大震災の犠牲者の追悼
- 震災の記憶や経験、教訓を忘れず地域や世代を越えて伝える式典の開催

⑤ その他事業

ひょうご安全の推進県民会議の助成金によらないその他の一般事業

〔主な事業〕

事業名	開催日等	開催場所	主催者
六甲アイランド島まるごと防災講習会	H26.6.6	神戸ファッション美術館 オルビスホール	六甲アイランドまちかどネット
「見て・聞いて・歩いて・ふれ会って復興2014」東日本大震災被災地の子どもたちとの交流事業	H26.8.19～21	神戸市地域人材支援センター、六甲山ほか	(一社)西宮青年会議所
2014年近畿建築学会大会	H26.9.12～13	神戸大学	日本建築学会、 (公財)兵庫県建築士会ほか
阪神・淡路大震災20年セミナー	H26.9.16	兵庫県公館	(公財)兵庫県老人クラブ連合会
福良地区防災フェスタ	H26.9.28	福良港津波防災ステーション	福良町づくり推進協議会ほか
自治体災害対策全国会議	H26.11.10～11	神戸ポートピアホテル	(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構
1000年に一度の災害に備える「1000人のクロスロード」	H26.12.23	神戸国際会議場	神戸クロスロード研究会ほか
関西学院大学災害復興制度研究所2015年復興・減災フォーラム	H27.1.10～11	関西学院大学	関西学院大学災害復興制度研究所
防災士シンポジウム in HYOGO	H27.1.31	兵庫県公館	(特非)兵庫県防災士会



阪神・淡路大震災と東日本大震災の子どもたちの交流事業



阪神・淡路大震災と東日本大震災の老人クラブが震災当時の取組みを報告

【参考】阪神・淡路大震災20周年事業の実施状況

1 事業区分別

区 分	件 数	説 明
メ イ ン事業	77件	ひょうご安全の日推進県民会議や県が中心となって大規模に展開する29事業
県・市町事業	326件	県が全県又は県民局単位で実施する事業及び市町が実施する事業
一 般 事 業	651件	県民・グループ、地域団体、NPO等各界各層が自主的・主体的に取り組む様々な事業
計	1,054件	〔事業実施主体(者)数 801〕

2 事業分野別

(件)

区 分	件 数	区 分	件 数
追悼行事	25	防災学習会・セミナー	267
シンポジウム・フォーラム	210	防災訓練等	195
研究会	14	コンサート・防災展示等	343
		計	1,054

3 地域別一覧

(件)

全 県	神 戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨
219	372	154	60	54	38
中播磨	西播磨	但 馬	丹 羽	淡 路	県 外
31	35	26	16	39	10
				計	1,054

4 実施団体別一覧

(件)

実施団体	件数	実施団体	件数
助成団体	497	自治体	403
全県・地域事業	(218)	県	(153)
共同事業	(35)	神戸市（震災20年継承・発信事業）	(133)
実践活動事業	(148)	その他市町	(117)
行政と民間の協働事業	(96)	ひょうご安全の日推進県民会議・構成団体	32
一般団体（登録分）	122	計	1,054

5 事業実施月別一覧

(件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	9	21	25	34	56	62	92
月	11月	12月	1月	2月	3月	通年	計
件数	156	68	312	71	71	77	1,054